ライオン誌（毎月20日発行）第57巻第5号 2014年10月20日発行 昭和33年12月19日付第3種郵便物認可

LION

IN JAPAN Official Publication of Lions Clubs International

WWW.THELION-MAG.JP NOVEMBER 2014 11

今月の特集

ゆるキャラ大集合

ライオン誌日本語版出版物

ライオンズ新書／ライオンズ文庫

ライオンズ新書01 ライオンズ力を高める

ライオンズクラブの歴史や組織からクラブ運営の全般までを、分かりやすく系統的にまとめた。1983年に刊行した『ライオンズ スピリット』の後継書。

新書判 224ページ 1部500円･送料実費
※50部以上ご注文の場合、送料無料
(ただし、急ぎの場合は実費請求)。
●大口注文割引
100～499部＝1部450円／500部以上＝1部400円

ライオンズ新書02 LCIF早分かり

ライオンズクラブ国際財団の目的やその仕組み、寄せられた献金がライオンズの人道奉仕にどのように生かされているかなど、LCIFの概要や意義をまとめた。

新書判 176ページ 1部400円･送料実費
※50部以上ご注文の場合、送料無料
(ただし、急ぎの場合は実費請求)。
●大口注文割引
100～499部＝1部350円／500部以上＝1部300円

ライオニズムよ永遠に

ライオンズクラブの創設者メルビン･ジョーンズの生涯を時代と共に活写した労作。

B6判 224ページ 1部800円･送料実費

ウィ･サーブ

日本にライオンズクラブが誕生した1952年から2002年まで、日本ライオンズ50年間の歴史。

B6判 332ページ 1部800円･送料実費

『ライオン誌』創刊号復刻版

1958年創刊の『ライオン誌』日本語版を復刻。誌面から草創期の活気がひしひしと伝わってくる。

B5判 68ページ 1部300円･送料実費

ライオンズスクール･シリーズ

初級編･ライオンズクラブ入門

第3版第4刷

入会したての新会員を対象に、これだけは知っておきたいライオンズクラブの基礎知識をまとめた。併せて「ライオンズ用語集」も収録。
A4判 64ページ 1部400円･送料実費

中級編･クラブ運営の基礎知識

第3版第3刷

クラブ運営の基本を分かりやすく解説。知識を確認したり、セミナーや研修会などでグループ･ディスカッションに利用出来るワークシート付。
A4判 64ページ 1部400円･送料実費

上級編･リーダーシップを養う

第1版第5刷

国際協会の総合的リーダシップ育成プログラムを基に編集。地区役員研修会などの副読本に、またクラブ会長や地区役員の指導力育成に最適。
A4判 64ページ 1部400円･送料実費

※ライオンズスクール･シリーズはいずれも50部以上ご注文の場合、送料無料（ただし、急ぎの場合は実費請求）。
●大口注文割引＝100～499部＝1部350円／500部以上＝1部300円

■お申し込みは巻末の注文書をお使いの上、郵送またはファクスでお願いします。

LION MAGAZINE IN JAPAN
November 2014, Vol.57 No.5

We Serve CONTENTS

■2014年11月号
表紙
愛知県豊田市
香嵐渓
写真／鈴木秀晃

本誌は環境に配慮したFSC®認証紙を使用しています。

A Message From Our President

Joe Preston
Lions Clubs
International President

誇りは勇躍に先立つ

アフリカで目にした光景を、私は決して忘れることはないでしょう。2頭の野生のライオンと出くわした時、雄が吠え声を上げたのです。それは優しい抑制された声ではなく、堂々たるとどろくようなあいさつでした。彼は私たちを見つめたまま更に8回か9回、確信に満ちた咆哮(ほうこう)を響かせました。

私たちライオンズも同じようにすべきです。信念を持って咆哮を上げ、地域社会の至る所に「足跡」を残す必要があるのです。確信のない咆哮は単なる大声に過ぎません。私たちは時折自らを過小評価してしまい、どれほど多くを成し遂げられるかを知らずにいます。平凡なライオンやクラブであることに甘んじてはなりません。ネルソン・マンデラが雄弁に語ったように、小さく生きていたら情熱は生まれず、人生に満足してしまったら、自分の生きる力を下回る人生しか送ることが出来ないでしょう。

私は自分で書いた次のテーマソングに、誇りと確信に満ちた咆哮の大切さを込めました。

Dig down deep, let it go, and ROAR like a Lion,
Tell the whole world, we'll never stop tryin'
We are the Lions Club, we can't be denied, no, no, no,
So dig down deep, and Strengthen the Pride.

（自らを見つめ直そう、あるがままに、そしてライオンのように咆哮を響かせよう／世界中に知らせよう、我々は決して諦めないと/我々はライオンズクラブ、誰も拒むことなど出来ないはず/だから自らを深く見つめ直そう、そして誇りを高めよう）

重要なのは、クラブ内で自分に最も適した役割を探すことであり、クラブが地域社会に最も適した事業を見つけることです。サッカーのスター選手ミア・ハムは、「自分のしていることに愛情を抱かなければ、その行為に大きな確信や情熱を持つことはない」と述べています。意欲は深い愛情から生まれるのです。

他クラブの仲間たちと語り、『ライオン誌』を精読し、国際協会のウェブサイトを閲覧すれば、至るところにヒントやツールが見つかるはずです。私が開発した方法、「クラブ強化」の手法を役立ててもよいでしょう。この簡単な4段階のプロセスでは、クラブを評価し、現実的で測定可能な目標を設定し、計画を立て、それを実行していくことになります。

そんな手順は言うまでもないことだと思われるかもしれません。しかしこれは変化し改善していくことの必要性を説いており、私たちが「誇りを高める」ために必要なのは、プランを持って前進することなのです。まずは誇りに満ちた咆哮を上げ、それから前へと飛び出しましょう。奉仕で成功する秘訣は、私たちの誇りを奮い立たせ、自らの能力を正しく評価することに尽きるのです。作家ヘンリー・デイヴィッド・ソローは次のように結論しています。「自分の夢に向かって確信を持って歩み、自分が思い描く人生を送ろうと努めるならば、きっと思いがけない成功に巡り合うだろう」

Joe Preston

2014-15年度国際会長
ジョー・プレストン

※このメッセージの原文は国際協会公式ウェブサイトに掲載されています
http://www.lionsclubs.org/EN/about-lions/our-leadership/meet-the-leaders/presidents-message.php

HEADLINE

9月16日、愛知県名古屋市のキャッスルプラザで山田實紘国際第1副会長の330～337複合地区公式訪問が行われ、全国の地区ガバナー、第1副地区ガバナーら約100人が出席した。国際副会長の公式訪問は、国際会長に代わって各国を訪問し、その方針を伝えるために行われる。山田第1副会長は「100周年を迎える国際協会」と題して講演し、ジョー・プレストン国際会長の方針や、その実現に向けた日本ライオンズの取り組みについて語った。国際会長テーマ「誇りを高めよう」について、3年後に迫った協会創設100周年を前にプレストン会長がスタートさせた記念奉仕チャレンジや、「アスク・ワン」の会員増強作戦を説明。会員一人が一人を誘おうという「アスク・ワン」や、100周年までに男女比を同率にする目標に取り組むには、日本では家族会員制度の活用が最も有効だとした。また、日本が会員増強を推し進めるには形式偏重を改めて柔軟なクラブ運営を行うべきだとし、日本のクラブが重んじてきた例会出席よりも、アクティビティへの参加がより重要であると述べた。

山田国際第1副会長は脳神経外科医で、1985年に岐阜県・美濃加茂ライオンズクラブ入会。1996年度地区ガバナー、05～07年国際理事、11・12年度国際理事会アポインティーを務め、13年7月のハンブルク国際大会で国際第2副会長に就任。来年6月のホノルル国際大会で第99代国際会長に就任することになっている。日本からの国際会長誕生は、81・82年度の村上薫国際会長に次いで2人目となる。

SCENE

青森外ケ浜ライオンズクラブ

取材／砂山幹博　写真／関根則夫

作って、並べて。かかしで町を盛り上げたい

新青森駅から10分ほど車を走らせると、道路沿いにおなじみのキャラクターや話題の人物などをかたどった高さ2メートルほどの人形が並ぶ姿が目立ち始める。地域の人たちが手づくりのかかしを並べるイベント「かかしロード280」の展示風景だ。2010年の東北新幹線新青森駅開業を町おこしにつなげようと、駅周辺の商店会が企画した。かつてフェリー航路があった津軽海峡を渡り、北海道福島町から国道228号線と重複して函館に至る国道280号線沿いに並べたことからこの名が付いた。

ただ、なぜかかしなのか。

「この辺は水田が多く、かかしはなじみのあるもの。気軽に作れるし、みんなで作ると楽しいものだから」とは、かかしロード280実行委員長で、青森外ケ浜ライオンズクラブ（礒辺紀久雄会長／29人）のライオン永井幸男。自由にテーマを選べ、参加しやすいことから年々かかしは増えている。大ヒットしたディズニー映画のヒロインや、サッカー日本代表のかかしなど約200体が約50キロの沿道に並んだ。8年目となる今年は、初めて津軽海峡を越え、対岸の木古内町にも3体のかかしが進出した。

生誕111年を迎える青森出身の版画家、棟方志功をモチーフとした7メートルのシンボルかかしは、ねぶた師に協力を仰いだ本格的なもので、9月いっぱいの展示期間中はちょっとした観光スポットとなる。青森外ケ浜ライオンズクラブのかかしも毎年登場。県外からの出展も可能なので、来年は沿道を地域色豊かなライオンズかかしで彩ってみては?

名誉市民
青森市名誉市民賞第一号
文化勲章を受章の版画家
むなかた
棟方志功
しこう

SCENE

愛知県・刈谷ライオンズクラブ

取材／井原一樹　写真／関根則夫

天然記念物のカキツバタ群落を守るため、市民が奮闘

　愛知県刈谷市には、国の天然記念物に指定されている小堤西池のカキツバタ群落がある。カキツバタは愛知県の県花に指定されており、県民にとってなじみが深い。また、この群落は日本三大カキツバタ自生地（他の二つは京都府京都市北区の大田の沢、鳥取県岩美町唐川の唐川湿原）として全国的にも有名で、花の咲く5月中旬には多くの観光客が訪れる。

　だが、栽培のものと違い農薬を使わないため雑草が繁殖しカキツバタを覆ってしまう。そこで、小堤西池のカキツバタを守る会を中心に、毎年除草作業が行われてきた。刈谷ライオンズクラブ（内藤祐滋会長／57人）も10年以上これに参加している。

　今年の実施は9月6日。前日までのすっきりしない天気から打って変わって暑い一日となったこの日は、朝から多くのボランティアが除草作業に従事。ライオンズのメンバーも鎌を片手に雑草を刈り取っていた。

　今年はカキツバタの中でも希少な遺伝子を持つ個体が育っている場所を、ロープで囲って除草を行った。これは愛知教育大学の渡辺幹男教授や刈谷高校スーパーサイエンス部の生徒らが調査して突き止めたものだ。ロープで囲まれた箇所は、特に慎重に作業が進められた。

　カキツバタの群落は2万平方メートルにも及ぶため、作業は4日間にわたった。ライオンズ以外にも富士松中学校の生徒、地元企業のボランティア・グループなど約500人が参加。刈谷市のシンボルを地元民が一丸となって守っている。

CLUB REPORT クラブ・リポート

333-C地区

千葉県・多古ライオンズクラブ

独居老人への弁当配達を運転手としてサポート

千葉県多古町の社会福祉協議会は町内の70歳以上（寝たきりの場合は65歳以上）の独居老人に対して毎月、弁当を配達する食事サービス事業を実施している。この弁当は仕出しのものではなく、多古町の保健推進員の手作り。そのため、弁当配達の実施日である9月19日、多古町保健福祉センターでは朝から良い匂いがしていた。

多古ライオンズクラブ（鈴木秀義会長／26人）はこの弁当配達のための運転ボランティアに参加。他にも地元の高校を退職した元教諭や、民生委員、役場の元職員なども運転手を担当している。

多古町の面積は72平方キロを超えるため、弁当配達にも人数が必要だ。配達は運転手と保健推進員の女性による3～4人のチームで行う。

せっかくの手作り弁当が冷める前に届けようと、各チームは3～4軒を担当し、11時に出発。中には片道30～40分かかる所もあるため、全員が戻って来るのは12時過ぎになる。

配達する弁当には、社会福祉協議会と保健推進員会からのお知らせと共に、弁当のレシピを

●投稿要領：
アクティビティ、例会など、クラブの活動を具体的に。700字程度。写真を添付。ライオン誌ウェブマガジンのオンライン投稿か、Eメールまたは郵送で。送付先は57ページ下。

添付している。これにより、栄養士が考えたメニューを自炊の際の参考に出来る。

　また、弁当を配達する際にはただ渡すのではなく、保健推進員が世間話をする。独居老人にとって人と話す良い機会になると同時に、社会福祉協議会にとってはそれぞれの体調や生活状況を把握することが出来る。そのため、留守だった家には配達の最後に再度訪ねていく。それでも留守だった場合は置き手紙を残し、連絡があれば改めて届けにいくという。

「留守のところが一番心配ですね。ただ出掛けているだけならいいんですが、動けなくなっているなんてこともありますし。だから、洗濯物の有無や家の中の気配、郵便物の溜まり具合などもチェックしています」

　と話すのはライオン平川弘之。

　多古町が独り暮らしのお年寄りへの弁当配達を始めたのは1987年。クラブが運転ボランティアとして、この活動に参加するようになったのは91年のことだ。以後23年間、欠かさずに参加している。

　また、ボランティアにはガソリン代として1人500円が支給されるが、ライオンズではそれを集めて社会福祉協議会に寄付している。クラブのこの取り組みは他の運転ボランティアにも広がっていき、今では多くの人が支給されるガソリン代をそのまま寄付しているという。

「待ってたのよ」と喜ばれる一方で、時には町政に対する不平不満をぶつけられることもある。クレームが多い人の所へはクラブのメンバーが配達し、保健推進員の女性が嫌な目に遭わないように気を配る。

「いつ自分が配達される側になるか分かんないけどね」

　そう冗談を言いながら、メンバーたちは毎月弁当を届けている。

（取材／井原一樹　撮影／関根則夫）

CLUB REPORT

335-B地区

大阪府・能勢ライオンズクラブ

遊休農地を利用して被災地に届ける米を作る

9月28日、能勢ライオンズクラブ（小谷忠重会長／34人）は東日本大震災復興支援プロジェクト「能勢米百俵」支援事業の収穫祭を実施した。ここで収穫した米を精米し、袋詰めにして10月24～26日に、岩手県大槌町の被災者住宅へ届ける計画だ。

これらの米はメンバーが遊休農地を耕起して作ったもの。もともとは震災後間もなく、被災地で米が不足しているという情報を得て、「まず食べることが大事だろう」と実施したのがこの事業の始まりだ。その時は町民に寄付を呼び掛けて集めた米を被災地に届けた。それから毎年、被災地に米の寄付を実施している。

遊休農地を利用してクラブで米を作るようになったのは昨年からだ。能勢ライオンズクラブには農業を営んでいるメンバーも多い。せっかく寄付をするのなら、自分たちが手塩にかけて育てたおいしい米を、との思いがあった。

そこで、遊休農地を持つ地権者と交渉し、荒れていた土地をメンバー全員で協力して田んぼに変えた。12月と3月にすき返しを行い、水を入れ、春には田植えをする。その後の水の管理、雑草の除去など、これら全ての作業をメンバーで実施している。クラブ内でチームを組み、ローテーションで田んぼを管理してきた。2年目となった今年は能勢町立西中学校、東中学校の生徒にも田植えなどの体験をしてもらうことにし、青少年育成にも一役買う事業となった。

当日は絶好の収穫祭日和。青天の下、城阪勝喜335複合地区協議会議長や北畑英樹335・B地区ガバナーを始めとした近隣のライオンが集まった。地区役員や、他クラブの会長、幹事を招き、収穫作業をすると共に、一緒に昼食をとって収穫を祝う。参加者からはドネーションも募り、そこで得たお金も事業の足しにしている。

この日は前述の中学生たちに

加え、近隣のレオクラブのメンバーも収穫作業を体験。鎌を片手に稲を刈り、うれしそうな表情をしていた。中学生とレオの面々はメンバーと協力して昼食の準備もする。焼きそばやカレー、バーベキュー、豚汁などメニューは多彩。飯ごうで炊いたご飯に盛り付けられるカレーに誰もが舌鼓を打っていた。

クラブではこれから10月の大槌町訪問に向けての最終準備がある。貴重な人生経験になるため、中学生や、地元能勢高校の生徒、レオクラブのメンバーも連れて行く予定だ。だが、被災地へは物見遊山に行くのではない。クラブではその趣旨を真剣に学校側に説明し、親から同意書をもらってきて、意義を十分に理解した子どもたちのみを同行させることにしている。

被災地では大槌ライオンズクラブの協力で、大槌中学校の生徒たちとも交流出来るよう手はずを整えている。参加する子どもたちにとっては人生を変える旅になることだろう。

（取材／井原一樹　撮影／関根則夫）

335-C地区

京都紫明ライオンズクラブ

鴨川納涼2014ステージでマジックを披露

京都紫明ライオンズクラブ（村田和久会長／49人）にはマジック同好会がある。これはクラブ草創期に発足したもの。

当初からそのリーダーとして活躍されている94歳のライオン中村宇太郎を中心に、多くのメンバーによって、国際会長賞を始め数多くのアワードを受賞。歴史と伝統のある、我がクラブ誇りの同好会だ。老人施設などを訪問し、マジック・ショーを披露する活動をしている。

そんな当クラブのマジック同好会は8月2日、鴨川納涼2014に出演した。27年連続で出演している鴨川納涼は京都の夏の風物詩として知られており、出演することでライオンズクラブの社会的認知度を上げる狙いもある。

当日は時折小雨の降る京都特有の蒸し暑い気候。特設中央ステージ会場で、いよいよマジック・ショーが始まる。トップバッターはライオン井上健久だ。次にライオン草木顕治、締めはライオン大江茂彦が務める。おのおの、長年にわたって練習に練習を重ねたマジックを熱演した。ライオン・マジシャンたちが生卵をゆで卵に変化させたり、小さな袋の中からたくさんの造花や国旗を取り出したりする度、多くの観衆から驚きと大爆笑の拍手が上がっていた。マジック同好会による支援ショーは今後もメーンの労力アクティビティとして継続していく。

一昨年50周年を迎えた当クラブでは、これを一つの区切りと捉え、共に汗して労力アクティビティに励む「ニュー紫明」へ今後も進んでいきたいと考えている。

（理事／福井孝治）

334-C地区

静岡県・浜松南ライオンズクラブ

合同例会で高校生が書いた書の作品を市役所に展示

334-C地区第1リジョン第1ゾーンでは毎年5月に合同例会を実施する。昨年度は、浜松南ライオンズクラブ（伊藤孝尚会長／43人）が幹事を務めた。合同例会では例年幹事クラブが趣向を凝らす。今回は浜松学芸高校芸術科書道課程の生徒29人をゲストに招いた。

浜松は書道の町で書道塾も多い。浜松学芸高校は全国に19校しかない書道を専門的に学べる高校の一つで、2010年の映画「書道ガールズ 青い青い空」にも出演した有名校だ。今回は全3部からなる書道アトラクションを披露してくれた。

第1部は、黒く塗ったコンパネに白いペンキで「勇往邁進」と書いてもらった。勇往邁進とは困難をものともせずに突き進むという意味だ。第2部では、各クラブのスローガンやメッセージを生徒さんに書いて頂き、各クラブ会長がそれぞれ署名した。第3部は、何も書かれていないボードにWE SERVEの花が咲くというイリュージョン。単一クラブだけでは味わえない、ライオンズの誇りと一致団結の思いを新たにし、合同例会は大成功に終わった。

また、第1部の書は市役所のロビーに1カ月間展示した。書をご覧になった方は、日本語の美しさや力強さを再発見すると共に、高校生の無限の可能性を感じて頂けると思う。書の横にはライオンズのPRにも役立つように説明文を付けた。

ライオンズの活動をPRする場所はあちこちにあると感じた。特定の事業や奉仕を関係付けていくことも、活性化の道の一つだと思う。

（事業委員長／鈴木英夫）

336-D地区

山口県・新南陽ライオンズクラブ

一流選手による 認証50周年記念サッカー教室

8月20日、新南陽ライオンズクラブ（藤井泓会長／29人）は認証50周年記念事業として一流選手によるサッカー教室を開催した。

当クラブは青少年健全育成事業の一環として22年間、少年サッカー大会を開催している。この大会には毎年山口県、島根県、広島県から32チームが参加する。こういったことから今回の50周年記念事業としてサッカー教室を開催することとなった。準備は元国際副審・元サッカー一級審判員で現在審判員インストラクターの山崎裕彦氏とメンバーで進めつつ、山口県立西京高校サッカー部監督の田辺宏司氏、レノファ山口FCの内山遼祐運営部長に指導を頂いて具体化していった。

当日は地元3チーム（富田東・富田西両サッカースポーツ少年団及びFCコンフィアンサ）の小学生111人が参加。本地区では数少ない芝生のグラウンドがある周南市陸上競技場を借りて開催した。技術指導はレノファ山口FCの現役選手5人にお願いした。当日は好天にも恵まれ、大変盛り上がった。終了後は、選手のサイン会を実施。色紙を手に笑顔で走り回る子どもたちの姿が印象的だった。

夜の例会には地元3チームの指導者や父兄を招待して食事会を開催。この中で山崎氏から青少年育成とサッカーに関する講演をして頂き、内山氏からはサッカー・チーム運営の体験談を拝聴した。この食事会は地元チームの指導者から、今後の指導方針の参考になったという話をたくさん頂くなど好評。大成功に終えることが出来た。

（幹事／福井克則）

337-E地区

熊本県・荒尾ライオンズクラブ

資金獲得事業 カップリング・パーティーの実施

4月19日、荒尾ライオンズクラブ（野口洋夫会長／46人）は地域の若者に出会いの場を提供し、事業資金獲得にもつなげるクルージング・カップリング・パーティーを開催した。当日は熊本県玉名郡長洲町の長洲港と長崎県雲仙市多比良港を結ぶ有明フェリーありあけみらい号をチャーター。男女合わせて約400人の参加者は午後6時から約2時間のクルージングを楽しんだ。当初流れていた遠慮がちな雰囲気もステージ・イベントや、料理を楽しむうちに和らぎ、会場は活気に満たされていった。

この事業は青少年委員会と青年アカデミー委員会が合同で企画している。婚活パーティーとしてはまれに見る大規模なものであることから、20回を超す綿密な委員会開催を経た上での実施だ。

今回は荒尾青年会議所、荒尾商工会議所青年部や地元ボランティアの協力を得て実施。会員のがんばりもあり、大盛会のうちに終えることが出来た。

チケット販売により得た収益金から経費を差し引いた約40万円は青少年育成支援金として各活動グループに支援する。事業で得た収益で地域に奉仕するというライオンズの基本理念を実践出来た活動ではなかったかと思うところだ。

また、今回のパーティーでカップルとなられた方々のご成婚が近い将来に実現することを祈っている。

今後も地域奉仕を通じ会員同士の友和を図り、クラブの発展に努めて参りたいと思っている。

（PR情報IT委員長／石崎勇三）

333-C地区

千葉県・八千代ライオンズクラブ

結成45周年記念
八千代ガールズロックコンテスト

八千代ライオンズクラブ（37人）は8月17日、結成45周年記念アクティビティとして薬物乱用防止教室と、記念イベントである八千代ガールズロックコンテストを開催した。

昨今、芸能人による薬物使用の報道や危険ドラッグによる事件、事故が多発しており、薬物乱用が社会問題になっている。そこで、当クラブではより広く啓発を図ろうと考えた。今回は高校生のガールズロックバンドコンテストを同時開催することで高校生から薬物問題を考えてもらおうと思い、実施した。

当日は佐倉高校、鎌ケ谷高校、市立松戸高校、千葉英和高校、日本大学習志野高校、敬愛学園等の生徒が組んだガールズバンド6組とソロシンガー1人でコンテストを実施。優勝を勝ち取ったのは鎌ケ谷高校の「The FraT」だった。優勝バンドによる最後の演奏では、メンバーも涙が出てしまうほど感動した。

今年の会長スローガンは「知恵をだし、汗を流してウィサーブ」。この八千代ガールズロックコンテストではそれを実現出来たとメンバー皆で喜びをかみしめている。このコンテストは45周年記念事業ということで一回限りのものとして捉えていたが、今後も続けてほしいとの声が内外から聞こえてきた。これからメンバーと話し合い、継続事業とするか検討していきたいと思っている。

今こそライオンズクラブの神髄を県民、国民に知らしめていく時だと思う。皆で行動に移し、薬物を始めとした諸問題に取り組んでいきたい。

（会長／本田眞一）

337-C地区

佐賀県・小城天山ライオンズクラブ

平和国家の道を目指し
いらぬものを89（掃く）清掃活動

長崎に原爆が投下された日である8月9日、小城天山ライオンズクラブ（宝蔵寺博会長／34人）は世界平和を願い、小城公園内の昔の郷社岡山神社の清掃活動に参加した。この清掃活動は今年で4年目を迎え、ライオンズと市内の15のボランティア・サークルから120人が参加。除草等を中心に約2時間かけて清掃活動を実施した。

ここ小城藩は佐賀鍋島藩の支藩の中では筆頭格だった。この岡山神社には藩祖である鍋島元茂が国武大明神として、二代目の直能が矛治大明神として祭られている。

元茂は徳川三代将軍家光の打太刀の相手をするほどの剣の腕前を持っており、兵法は柳生新陰流の宗伝を柳生宗矩から受け継いだという。また宗矩の長男の十兵衛とは兄弟弟子の間柄であった。こうした縁から、この岡山神社の境内には柳生宗矩、十兵衛父子の墓があり、毎年秋には赤胴鈴之助剣道大会、竹刀供養が開かれている。

藩祖である鍋島元茂は「恕」という哲学に到達した。これは「おもいやり、やさしさ、ゆるす」という社会の規範とも言える考え方だ。当クラブではこの「恕」を小城の町おこしの軸になる考え方として捉えている。そして、こうした小城藩ゆかりの神社を清掃することで、この「恕」が徐々に人々に浸透していくことを願っている。

世界で唯一の被爆国であるこの日本の片隅で、藩祖の哲学「恕」に一歩でも近付ければ、という思いで来年の不戦70年へつなげたい。

（アラート委員長／富永正樹）

330-A地区

東京府中ライオンズクラブ

子どもたちの成長を願って バレーボールのつどい開催

東京府中ライオンズクラブ（16人）は1966年に認証された伝統あるクラブであり、毎年、3大アクティビティとして献血活動、バレーボールのつどい、綱引きのつどいを開催している。

8月23日、その3大アクティビティの一つである、府中市小学生バレーボールのつどいが開催された。この大会は子どもたちの健やかな成長を願い実施している。子どもたちには勝敗にこだわるのではなく、バレーボールを通して連帯感を育み、運動する楽しさを知ってもらいたいと考えている。また、大会を通じて地域の人々や他校の子どもとの交流が深まることも願っている。

そのため、誰もが参加出来るよう、ルールを9人1チームによるソフトバレーボールに変更。恐怖心を和らげ、簡単にプレー出来るようにしている。

35回目となった今大会には府中市内の小学校19校から約410人、33チームが参加。大会運営者、父母応援者を入れると、1200人以上が府中市総合体育館に集まった。

当クラブは講評や総合司会に加え、会場警備や看護士の手伝い等の雑用係を引き受け、縁の下の力持ちとして大会運営に貢献した。

今年度は市岡隆志会長の方針である「子ども対象の事業には多くの関心が寄せられ人が集まりますが、我がクラブでは世評よりも、ライオニズムに合致するか否かを第一義としてアクティビティを進めます」を合言葉に会員一丸となってライオンズ活動にまい進する所存である。

（幹事／松本昌司）

335-D地区

兵庫県・龍野ライオンズクラブ、ハリマ新宮ライオンズクラブ、はりま御津ライオンズクラブ、揖保川ライオンズクラブ

ライオンズクエスト・ワークショップ実施

7月28日、29日の2日間にかけて、龍野ライオンズクラブ（竹内稔会長／70人）、ハリマ新宮ライオンズクラブ（碓井儀一会長／31人）、はりま御津ライオンズクラブ（矢本勝会長／33人）、揖保川ライオンズクラブ（飯田健人会長／15人）の4クラブ合同事業としてライオンズクエスト・ライフスキル教育プログラム・ワークショップ（WS）を行った。たつの市内では4度目のWS開催で、意義が浸透してきたように思われる。講師は外川澄子先生。地元ライオンズの活性化とクラブ間の横のつながりを大切にしたいという龍野ライオンズクラブ竹内会長の意図もあり、4クラブ合同で実施することとなった。

当日はたつの市内の小中学校から28人の先生が参加。生徒一人ひとりに関わっていく技術と心を磨かれていた。ぜひ学校現場に帰って、学んだことを生かしてほしいと思う。

WSには公募型と校内型があるが、たつの市内のWSは今まで全て公募型で実施してきた。公募型では各学校から1、2人の先生が1カ所に集まって行われるため、即実践に移すのが難しい面もある。一方の校内型では、学校で実施するため、学校内の大半の先生が体験を共有することが出来る。そのため、学校の改革にはこの方が早道だと思われる。来年以降はぜひ校内型で実施したいと教育委員会には強調した。今回のWSはNHK神戸でも放映され、ライオンズクエストへの注目が高まっていることは間違いない。学校現場で先生方に活用して頂けることを願っている。（青少年指導クエスト委員長／石井久安）

335-A地区

第6リジョン第1ゾーン（兵庫県丹波市）

丹波市豪雨災害支援活動

8月16日から17日にかけ、兵庫県丹波市と京都府福知山市周辺は記録的な豪雨に見舞われた。丹波では福知山に隣接する市島地区で、最も大きな被害が出た。19日に災害ボランティアセンター、20日に災害救援物資センターが開設され、状況確認のためすぐにセンターを訪ねた。県は被災者生活再建支援法の適用を決定。これを受け、岸田衛幸地区ガバナーに、LCIF災害援助金の申請をお願いした。

翌21日午前、LCIFから1万ドルの交付が決定、午後から必要物資の情報収集に入った。夕方には梶浦利美キャビネット幹事と地区緊急災害出動（アラート）チームの橋本維久夫コーディネーターがLCIF災害援助金102万円を持って来られた。

そして22日から物資を購入してセンターに届ける活動を開始。市職員と打ち合わせながら日々変わる必要物資をそろえ、26日には作業をほぼ完了した。またゾーン内会員30人が、被災家屋周辺の土砂を撤去するボランティアに参加。年配者が多かったが、経験豊富で慣れており、てきぱきと作業に当たってくれた。

30日にはアラートチームのライオン橋本ら会員有志が駆け付けてくれ、作業から戻って来たボランティアに、たこ焼き、たい焼き、お好み焼き、かき氷など1600食を提供した。ボランティアを後方支援するこの活動は大好評で、9月13日にも皆さんからの要望に応え再度実施。当日は岸田ガバナーや永田雅章地区災害対策委員長も来られ、神戸生田、明石しおさい両クラブからの義援金をお預かりした。

今回の活動を通して感じたことは、第一に災害時の緊急対応の大切さである。キャビネットとアラートチームの行動の早さに驚き、いろいろ教えて頂いた。発災から10日を過ぎると過剰物資も出始め、迅速な対応の必要性を認識した。

第二は、組織としてのライオンズの大きさである。LCIFの1万ドルを始め、地区からの義援金114万1244円、ゾーンからの義援金50万5千円と、多くの方に支えられていることを実感した。

第三は、ボランティアに来られている若者たちのがんばりである。泥まみれになりながらも、素直で真面目に、作業している姿を見た時には感動を覚えた。

そして私たちも、奉仕団体として恥ずかしくないクラブに近づくことが出来た。岸田ガバナーが言われる「行政と連携し、会員の多くが参加した地域密着の奉仕活動」が出来たことをうれしく思っている。また、ジョー・プレストン国際会長が言われている「奉仕を通じて誇りを高めよう」を実感した。多くのライオンズに支えられ、無事に奉仕作業が完了した。大変ありがとうございました。（ゾーン・チェアパーソン／廣岡靖）

3分間 ライオンズ アクティビティ編

視力保護・盲人福祉 献眼①

ライオンは死して目を残す

ライオンズクラブの奉仕活動において、視力関連事業はその根幹をなすものです。中でも献眼推進は、日本では最も多くのクラブが実施している活動だと言えるでしょう。

日本で初めての角膜移植手術は1949年、岩手医科大学の今泉亀撤教授によって行われました。しかし、当時の日本には移植を認める法律が無く、遺体からの眼球摘出は刑法の死体損壊罪に触れるとする見方もあって、物議をかもしました。これを受けて、その是非が国会で審議され、58年「角膜移植に関する法律」が公布、日本における献眼及び移植手術が正式にスタートしたのでした。

日本ライオンズは献眼の歴史の最初から深く携わり、その普及に尽力してきました。原勝巳302地区ガバナーは57年、岡山労災病院に死後の献眼を申し出て、実質的には日本の最初の献眼登録者となりました。

法律が施行された58年には、早くも福岡ライオンズクラブが献眼運動を開始しました。岡山県では61年に、医師でもあった三木行治県知事（岡山ライオンズクラブ）が、県内の正式な登録者第1号となったのを期に、県下で活発な推進活動が展開されていきました。

63年には慶應義塾大学病院と順天堂大学病院に日本初のアイバンクが設立。大阪でもアイバンクがスタートしました。翌年には岩手医大と、東京の読売光と愛の事業団により二つのアイバンクが誕生しました。

64年3月に開催されたライオンズ・アイバンク協会発会式。壇上には終戦の詔書起草に尽力した迫水久常元国際理事や山下清を世に送り出したライオン式場隆三郎（いずれも東京ライオンズクラブ）の姿も見られる

64年、東京では第1リジョン第1ゾーン（当時）に所属する東京、東京丸の内、東京千代田、東京関東、東京神田、東京霞ケ関の6クラブがライオンズ・アイバンク協会を発足。「虎は死して皮残し、ライオンは死して目を残す」というスローガンを掲げ、献眼運動を推進していきます。

その頃、静岡県では僧侶であるライオン勧山弘（沼津ライオンズクラブ）が、檀家の通夜で角膜摘出の場に立ち会う機会を得ました。この無償の愛の行為に深く感動したライオン勧山は、献眼の推進にのめり込んでいきます。67年に沼津で全国初のアイバンク登録者大会を、翌68年には静岡県内全クラブによるアイバンク運動推進協議会を開催。更に71年にはアイバンク全国大会を開催しました。

60年代半ば頃からは同時発生的に、各地で献眼運動が盛り上がりを見せていきました。65年、京都では京都ウエスト ライオンズクラブが、啓発活動の一環としてPR映画を作成しました。横浜では68年に、横浜中央ライオンズクラブが同市のアイバンク開設以来初となる100人の集団献眼登録を実現させました。302・W5地区（徳島、高知、香川、愛媛、鳥取、岡山）では69年、年次大会の記念アクティビティとして香川県のアイバンクを開設しました。

その後も全国各地に次々とアイバンクが設立され、現在では全国に54を数えるまでになりました。その大半では、設立時はもちろん、日々の運営面でも資金面でも、地元のライオンズのバックアップが欠くことの出来ないものになっています。

日本ライオンズの誕生が52年。それから6年後に献眼を承認する法律が制定され、献眼事業は日本ライオンズの成長と共に広まっていったと言えるかもしれません。

「ゆるキャラ」に込めた地域活性化への願い

ゆるキャラ大集合

ご当地PRに活躍する「ゆるキャラ」。全国的なブームを巻き起こしたゆるキャラで地域活性化に貢献しようと、公募などで地元に新キャラクターを誕生させたライオンズクラブがある。

第5回目を迎えた今年の「ゆるキャラグランプリ」は、過去最高の1667件がエントリーして熱戦を繰り広げている。この号が発行される頃には既に投票が締め切られ、決選投票に向けてますますヒートアップしているはずだ。一時の熱狂的ブームは落ち着いた感があるが「ゆるキャラ」の人気は依然として高い。

この「ゆるキャラ」という名称は、漫画家のみうらじゅん氏が名付けたもので「ゆるゆるのキャラクター」の略だ。地域のイベントや特産品などのPRを目的に作られたマスコット・キャラクターを指す。着ぐるみになったマスコットのどこか間の抜けた感じが「ゆるい」と表現されて、2000年頃から雑誌やイベントで

ただいま奉仕活動中！
大阪府・吹田東ライオンズクラブのゆるキャラ「サーブ君」

僕の名前はサーブ君。生まれたのは2年前の12月。その年の吹田東ライオンズクラブの会長さんが、「恵まれない子どもたちの施設におじさんばかりでゾロゾロ出向いても恐がられるだけだ」って、僕を作ろうと提案したんだ。それまでは寄付を渡して施設長さんとお話しするだけだったけど、僕が一緒に行くと子どもたちともっと触れ合えるようになって、達成感っていうのが湧いたんだって。

クラブには他にもいろんなアクティビティがあるけど、僕が大活躍するのが献血。前は1日70人ぐらいだったのが、僕の登場で目標だった100人超えを達成したんだ。みんなに喜んでもらえて、すごくうれしかった。街で献血の呼び掛けをしていると、僕の周りには子どもたちが集まってくる。その間に子どものお父さん、お母さんと気軽にお話し出来るから、ライオンズのことも説明して理解してもらえるんだって。

僕もクラブのみんなと同じ黄色いベストとライオンズのピン、それに帽子も作ってもらって、式典の時なんかはそれを着て出席するの。ちょっと緊張するんだけどね。一番うれしいのは、僕が来てからクラブの団結力が高まったって言われること。これからもみんなのためにがんばるね！

使われ始めた。

マスコット・キャラクターが盛んに着ぐるみ化されるようになったのは、80年代に全国各地で開かれた地方博覧会からだと言われる。マスコットそのものはそれ以前からあったが、それが等身大の着ぐるみになって動き出したのには、83年1月に開園した東京ディズニーランドの影響があったのかもしれない。何とかして地域の活性化を図ろうと模索する地方の自治体や団体によって、地元の名物をモチーフにしたキャラクターが生み出されていった。

そんな「ゆるキャラ」の人気に火を付けたのは、２００７年に国宝・彦根城築城４００年祭のイメージ・キャラクターとして登場した「ひこにゃん」だ。キャラクターの著作権使用料を無料にしたことで多種多様な関連グッズが生まれ、それがファンの心をくすぐって、人気は瞬く間に全国へと広がった。このロイヤルティー・フリーの手法は、後に続いた「くまもん」の爆発的ヒットの原動力ともなった。彦根城築城４００年祭は「ひこにゃん」効果で当初目標の21万人を大きく上回る76万人余りの来場者を集めて成功。その後、グロテスクな風貌で物議をかもした「せんとくん」、２０１１年１１月から2年間で１２４４億円（日本銀行熊本支店試算）の経済波及効果をもたらした前述の「くまもん」、ハイテンションな動きで子どもたちを虜にした「ふなっしー」と、次々に人気者が登場した。

「ゆるキャラ」で経済効果を上げられるのはごく一部だけとの指摘もあるが、郷土愛から生まれた「ゆるキャラ」の目的はそれだけではない。地域を広くPRするのはもちろん、そこに住む人たちが地元の魅力を再発見したり、「ゆるキャラ」を介して地域のつながりを強めるといった効果も期待出来る。

ライオンズクラブの中にも、地域を盛り上げようと新たな「ゆるキャラ」を誕生させたクラブがある。次ページからは、地域への愛と活性化の願いが込められた「ゆるキャラ」たちに登場してもらおう。

なっこい
東京中野ライオンズクラブ

子どもたちに好かれる歴史番組ナビゲーター

東京都中野区は約31万6千人が暮らす街。ここには有名なコンサートホールの中野サンプラザや、サブカルチャーの聖地と呼ばれる中野ブロードウェイがある。江戸時代には生類憐れみの令によって増えすぎた犬約8万匹を収容する広大な犬屋敷が作られていた。生類憐れみの令廃止後は犬屋敷の跡地に桃が植えられ、江戸随一の桃園として多くの観光客でにぎわった。以後、中野は街として発展してきた。

東京中野ライオンズクラブ（宇田川直子会長／70人）はこうした中野の歴史や特徴を子どもたちに知ってもらいたいと思っていた。そこで、今年の結成50周年記念事業として、中野のケーブルテレビであるJCN中野と提携し、5回にわたって中野の歴史を扱った番組を作ることにした。実は45周年の時も同じような番組を製作したが、その時は少し子どもには難しい内容だったという。そこで、子どもたちにより興味を持ってもらえるようにゆるキャラを作って番組のナビゲーターにすることにした。

デザインは教育委員会を通して小中学校に募集をかけ、専門学校にも公募。約300点の応募があった。そこから1次、2次、最終選考とふるいにかけていった。審査員はプロのイラストレーターや漫画家に一般の人を加えたが、全員女性にした。

最優秀賞に選ばれたのは伊藤誠さんの作品。子どもが学校から持って帰ってきた募集要項を見て考えたという。このキャラクターは犬屋敷にちなんで犬をモチーフにしており、首から下げているポシェットは中野区の形に似た蝶の形をしている。当初の名前は犬屋敷の通称であるお囲い御用屋敷をもじった「かっこい」だったが、「中野に来い」「人懐っこい」という気持ちを込めて「なっこい」と改名した。

その後は収録に間に合わせるため、大忙し。クラブが苦労したのは着ぐるみ製作だという。着ぐるみの色味や質感など、打ち合わせを重ねて決定していった。ところが、なっこいのフォルムを出すように作ったため、折り畳んだり、小さくしたり出来ないものになってしまい、車に乗せるのも一苦労。一方、フォルムがしっかりしているので、中で何をしていても周囲には分からないことが判明。今ではそれを利用して飲み物を持ち込んで熱中症を対策し、イベント中に携帯電話を通じてリアルタイムで指示を下し、パフォーマンスの向上に役立てている。

子どもたちの反応は上々。中を覗き込もうとする子どもたちを制するのに懸命にならなければいけないほどだ。また、高校生、大学生からもよく「一緒に撮ってもらえませんか?」と声を掛けられるという。

クラブではテレビ放送をまとめたDVDや、中野の歴史を、なっこいも登場する漫画で紹介した本も製作。今後は小学校などに配って中野の歴史を伝えていく予定だ。

（取材／井原一樹　写真／関根則夫）

日本赤十字社の献血キャラクター「けんけつちゃん」とのコラボで献血をPRする松戸さん。1964年10月10日生まれということなので、取材時は49歳だったが、この特集が出る頃には50歳になっているはず……

松戸さん
千葉県・松戸中央ライオンズクラブ

ダンスが得意な50歳。一生懸命がんばりまつどぉ～

「がんばりまつどぉ～」

漢字の「木」の形に刈り込んだ髪の毛に、「公」で出来た目と鼻、そして口は「戸」の字と、顔面全体で松戸を表現する「松戸さん」。紺のビジネススーツに赤いネクタイを締め、メタボな身体に似合わぬ軽やかな動きで決めポーズを取る。

この松戸さんは、市制施行70周年を記念して、松戸中央ライオンズクラブがデザインを募集した「まつど応援マスコットキャラクター」。昨年10月、当時の高安京子会長の発案で、プロジェクトが始動した。

募集は『広報まつど』で告知した他、ケーブルテレビ「コアラ葛飾」でもPR。更に専用ホームページを開設、フェイスブックやツイッターなどのソーシャルネットワークも駆使し広く公募した。その結果、全国から672点の作品が寄せられた。

作品はまず、クラブ内に設置した「まつど応援ゆるキャラ委員会」で予備選考を行った。当初はここで5～10点に絞る予定だったが、作品の質が高く、第一次審査を通過したのは21点となった。その後、市民とクラブの意向を反映させるため、JR松戸駅前での市民審査（投票）と、クラブ会員全員による審査を実施。その上で12月2日、本郷谷健次市長ら8人の選考委員による最終審査を行った。選考委員は、松戸市としての考えや町づくりへの生かし方、デザイン・造形面など、さまざまな観点から審査するために就任してもらった人たちで、市民審査とクラブ審査の結果も考慮しながら最終的に選ばれたのが、市内在住の吉池紗羅さん（19歳）の「松戸さん」だった。

「松戸市には、すぐやる課という部署もあり、働く市民をイメージしました」という吉池さん。

一方、高安前会長は選考理由として、松戸さんが真面目で実直、一生懸命に働く松戸市民の姿を連想させ、そんな普通の人を主役とした町づくりを応援していくことがクラブの活動趣旨に合致していること、市民審査で多くの支持を得たことなどを挙げた。

決めポーズを取る度に効果音が鳴る松戸さんの斬新さに、思わず笑みがこぼれる親子連れ

クラブでは松戸さんのために130万円ものドネーションが集まり、着ぐるみも余裕で製作出来た。3月27日にデビューしてからは、ライオンズ関係だけではなく、市の祭りなどさまざまな行事にも積極的に出勤。更にツイッターやフェイスブックで情報発信する他、松戸駅前などに出勤して写真撮影に応じたりハグをしたり、市民と触れ合う機会も持っている。そうした地道な活動によって、最近では警察や消防、介護施設などから出張要請が入るようになり、松戸さんの知名度は日を追うごとにアップ。それに伴い、松戸中央ライオンズクラブの認知度も上がり、若い人や女性、子どもたちにも知ってもらえるようになった。

今後は「松戸さんの歌」やダンスの製作も予定しており、ひょっとすると大ブレイクするかも……。

（取材／鈴木秀晃）

※「松戸さん」は松戸中央ライオンズクラブの登録商標です

（左から）宇治市宣伝大使（ゆるキャラ）選考委員会の委員を務めた宇治レオクラブ前会長の津谷あおいさんと、今年度会長の林菜摘さん、ちやは姫、制作委員会及び選考委員会の委員長を務めた佐原前会長

ちはや姫
京都府・宇治ライオンズクラブ

風雅な趣で宇治の歴史と魅力を伝える宣伝大使

「この目がいいんですよ。可愛いだけじゃないところが魅力です」

宇治市宣伝大使（ゆるキャラ）の選考委員長を務めた宇治ライオンズクラブの前会長佐原勤の心をつかんだのは、ややつり上がった目だ。泰然とした表情で、平安の昔に思いを馳せているようにも見える。ゆるキャラ公募に集まったデザインは北海道から沖縄まで全国から1152点。関西圏からの応募を予想していた佐原は、注目度の高さに驚いたと言う。

寄せられた作品には、宇治茶にまつわるものや、舞台の一つに宇治が登場する『源氏物語』と作者紫式部にちなんだものが多かった。どちらも宇治を代表する観光資源だ。難しい選考作業の末に選ばれたのが、漫画家を目指す長岡京市の大学生、辻森由香理さんが描いた紫式部のキャラクター。宣伝大使にふさわしく、衣には宇治市の市章と茶の葉が描かれている。その後、市民からの公募でついた愛称は「ちはや姫」。宇治の枕詞「ちはやぶる（勢いのある様）」からの命名だ。

昨年度50周年を迎えた宇治ライオンズクラブは、「結いのまちづくり」をテーマに一連の記念事業を実施した。子どもから大人まで参加出来る田んぼアートやコンサートで地域の結びつきを強めようという企画だ。「市のゆるキャラを作ろう」という発想は、その田んぼアートの絵柄を話し合う中で出てきた。このアイデアを市側も大歓迎。宇治の魅力を全国にPRする宣伝大使という立派な肩書まで付いて、両者で制作委員会を立ち上げた。着ぐるみ製作はクラブが担当したが、これがかなりの難関で、デザイン決定から約5カ月をかけて完成。昨年9月に宇治市役所でお披露目と贈呈式が行われた。晴れ舞台の裏では、「ちはや姫」の迫力ある大きな顔を見たら招待した幼稚園児が泣き出すのでは、との心配もあったそうだが、無事に「かわいい！」と歓声が上がった。

宇治ではこの「ちはや姫」とほぼ同時に、宇治市商工会議所が「チャチャ王国のおうじちゃま」というゆるキャラを誕生させた。二つのゆるキャラは観光パンフレットの表紙を飾るなど、仲良く宇治市のPRに励んでいる。今年のゆるキャラグランプリにエントリーした「おうじちゃま」は、9月末時点で第2位と一気に名を上げた。知名度では遅れを取った「ちはや姫」だが、タウンミーティングで市長のお伴をするなど公務を中心に活動中。この夏は宇治を舞台にNHK京都が制作した地域発ドラマ「鵜飼に恋した夏」（BSプレミアム・11月放送）に出演し、女優？デビューも果たした。

折しも宇治では世界遺産、平等院鳳凰堂が約60年ぶりの大規模工事を終えて平安の色彩でよみがえり、10月1日に落成式を迎えた。郷土の歴史を体現する「ちはや姫」の活躍の場はもっと広がっていきそうだ。

（取材／河村智子）

小学生を含む市民200人が田植えに参加し完成した田んぼアート。市民参加でかかし作りや収穫祭、しめ縄作りも行った

執行役員だより

世界での視察を通して見えてくるもの

■国際第1副会長
山田實紘
（岐阜県・美濃加茂）

今年度の第1四半期が間もなく終了します。8月の執行委員会とそれに続く本部での会議、二つの会則地域（エリア）フォーラムに加え、インド、ナイロビへの公式訪問等もあり、瞬く間に時が過ぎました。この公式訪問は私たち執行役員にとっては、各地での活動を知り、問題点や将来の展望を実際に見聞きし、国際協会やLCIFに何が期待されているのかを肌で感じる重要な機会であります。そして現地のライオンズにとっても、自分たちの活動を国際協会にアピールする絶好の機会になると思います。

インドは世界第2の会員数を誇るライオンズ大国で国際会長も毎年訪問していますが、今回訪問した地方都市はめったにこうした機会はないとのことで熱狂的な歓迎を受け、また学校や病院など多くの視察を行いました。ケニア・ナイロビでも、ライオンズが運営している病院やアイバンク、支援を続けている盲学校などの視察、地区リーダーからの活動報告と意見交換、ケニアの地区とスペシャルオリンピックス・ケニアとのパートナーシップ構築のための覚書調印式、オープニングアイズ・プログラム、地元メディアを呼んでの記者発表、新クラブの結成式等、多くの行事に立ち会いました。

公式訪問に合わせたパフォーマンスという面もあるかもしれませんが、それらは奉仕への意欲と、国際協会に自分たちの活動を知ってもらい、より良い奉仕のために更に支援してほしいという熱意があふれていました。これこそが、彼らにとっての公式訪問の意義なのです。そして我々執行役員にとっても、こうした公式訪問の積み重ねが国際プログラムを形作り、協会運営を行っていく上で重要な経験となります。これまで私の公式訪問を迎えてくれた世界各地のリーダーはそれを実によく理解し、全力で自国ライオンズの奉仕活動を「プロモート」するわけです。日本での公式訪問との大きな違いを感じます。

そしてこういった経験を通して私が実感するのは、やはり、奉仕活動こそがライオンズの神髄だということです。奉仕のニーズがあるのは途上国だけではありません。我が日本でも、助けを必要としている人々、満たされていないニーズはたくさんあります。経済悪化で、行政によるサービスが切り捨てられている分野は少なくありません。行政とのパートナーシップで、新たなクラブのプロジェクトも見つかるかもしれません。国際協会が提供している「地域社会奉仕ニーズ調査」を活用してもよいでしょう。また、国際奉仕活動に興味があれば、アフリカでもインドでも、日本のライオンズと共同事業をしたいという声は数多く聞かれます。

海外の活動を知ることで、日本ライオンズとの違いに気付かされます。日本が誇るべき、優れている点は数多くあります。しかし「奉仕する」という原点に立ち返ると、日本ライオンズの「伝統」も、見直すべき点が多々あるのではないでしょうか。そのきっかけとなるように、執行役員としての世界での経験を皆さんにお伝えしていくことが、私の日本ライオンズへの責務であると考えています。

ライオンズ・ニュース・カセット

LIONS NEWS CASSETTE

広島大規模土砂災害に対するライオンズの支援

【伊藤敏雄336・C地区PR・ライオンズ情報・IT委員長／ライオン誌サポーター】２０１４年８月20日未明に発生した広島大規模土砂災害により、広島市安佐南区・安佐北区では死者74人、負傷者44人、避難対象者２３７２人、建物損壊４３０件、浸水４１００件（９月30日現在）という甚大な被害が出た。発生翌日の21日、336・C地区（広島県）の松尾敏弘地区ガバナーと地区ＰＲ・ライオンズ情報・ＩＴ委員長の私から被災した第５～７リジョン内のリジョン及びゾーン・チェアパーソン、地区ＰＲ等委員に被害状況の調査を依頼。被災地域に所在するクラブでは会員の事業所などの浸水被害が若干あったものの、会員に人的被害はなかった。22日以降、地区ウェブサイトへの災害（支援）関連特設ページの設置、ＬＣＩＦ緊急援助金の申請準備に入った。26日にはキャビネット義援金受付口座を開設。９月30日までに全国（336・Ｃ地区も含む）から２４９６万３１８９円の義援金が寄せられた。義援金は最も有効な方法で被災者に渡るよう、被災地域のリジョン及びゾーン・チェアパーソンとガバナー・チームで検討を行っており、支援内容が決定次第、義援金を頂いた地区、クラブへ報告する予定としている。また提供して頂いた食料などの支援物資は、被災地域の地元クラブを通じて被災者へ配布した。

松尾地区ガバナーは今後の復興支援について次のように述べている。

「広島大規模土砂災害の発生直後から、全国会員の皆様からお見舞いの励ましと義援金と物資のご支援を頂きました。『ウィ・サーブ』と相互理解の精神に心から感謝致します。被害に遭われた多くの人々が不便な避難生活を強いられており、今後長い復興の道を歩んでいくことになります。336・C地区としては最後までお手伝いをさせて頂きたいと思っております」

成長戦略に不可欠な女性リーダーの活躍

成長戦略を進める安倍政権はその重要課題として女性の活躍推進を掲げ、指導的地位に占める女性の割合を２０２０年までに30％程度とする政府目標を打ち出した。ライオンズクラブの成長戦略においても、女性の参加と活躍を推進することは重要な課題だ。女性の会員増強を図る上で、ライオンズは女性が持てる力を存分に発揮し、指導的な立場で手腕を振るえる組織であると示すことは有効な手立ての一つとなる。しかし日本における女性リーダーの数は、国際的な水準から大きく遅れを取っているのが現状だ。今年度、国際協会内の指導的地位に就いている女性の割合は30％（別表の通り（９月末現在国際本部調べ、「日本のクラブ会長」のみライオン誌調べ）。

国際理事を務める女性７人の出身国は、アメリカ５人、香港１人、トルコ１人。アメリカを

■指導的地位にある女性の割合

【国際理事】
34人中７人 ……………20.6％

【協議会議長】
112人*中12人 …………10.7％
*複合地区数は113、空席を除く

【地区ガバナー】
750人*中176人…………23.5％
*地区数は755、空席を除く

【日本の地区ガバナー】
35人中1人 ………………2.9％

【世界のクラブ会長】
46,397人中10,040人 …21.6％

【日本のクラブ会長】
3,077人*中250人 ………8.1％
*性別不明のクラブを除く

含むアメリカ及びその周辺、バミューダ、バハマ諸島地域は国際理事の定数14人で、女性の割合は35・6％。07年以降、毎年女性理事を輩出している。一方、日本を含む東洋・東南アジア地域での女性理事就任はこれまでに2人のみ。また女性の地区ガバナーの割合を会則地域別に比べると、最も割合が高いのが「アメリカ及びその周辺、バミューダ、バハマ諸島」の31・5％、最も低いのが「東洋・東南アジア」12・6％だった。

日本では一昨年度、初めて女性の協議会議長が就任し、女性の地区ガバナー3人が活躍したが、昨年度は議長、地区ガバナー共に女性の就任はなく、今年度は333・C地区（千葉県）の波木奏美地区ガバナー1人となっている。

8月承認の視力ファースト、ライオンズクエストの交付金

8月に開催されたライオンズクラブ国際財団（LCIF）の視力ファースト諮問委員会及びライオンズクエスト諮問委員会会議において、交付金申請事業の審査が行われた。

視力ファースト諮問委員会では26件806万3304ドルの視力ファースト交付金が承認された。視力ファースト交付金は、準地区または複合地区が視力ファースト技術顧問と相談し、地域の眼科医療のニーズについて綿密な調査を行った上で事業提案書を作成し申請する。今回の承認事業のうち、411・A地区（エチオピア）にはトラコーマの予防対策と衛生教育、環境改善のため地区とカーター・センターに対して20万ドルを交付。321・F地区（インド）には先進的眼科ケア及び訓練センターの建設に117万8625ドル、109複合地区（アイスランド）には世界視力デーの事業として実施される大学病院への眼科ケア設備購入に7万ドルが交付された。

ライオンズクエスト諮問委員会は22件総額121万6054ドルの交付金を承認。ライオンズクエスト事業に交付されるのは四大交付金（視力保護、障害者援助、健康推進、青少年奉仕の四分野の特定事業に交付）で、事業費の75％、単独地区の場合は20万ドル、2地区以上または複合地区で申請の場合は10万ドルを上限に申請することが出来る。日本の地区に対する交付は以下の11件24万8490ドル。

▼332・A地区＝7500ドル▼333・A＝2万5千ドル▼334・A＝2万5千ドル▼334・B＝2万5千ドル▼334・D＝2万5千ドル▼335・A＝2万5千ドル▼336・C＝2万3990ドル▼336・D＝2万5千ドル▼337・B＝2万4千ドル▼337・C＝1万8千ドル▼337・D＝2万5千ドル

最新の交付金リストはLCIF公式ウェブサイト（www.lcif.org）に掲載。

達成期限まで残り1年となったミレニアム開発目標

7月7日、潘基文（パンギムン）国連事務総長が『ミレニアム開発目標報告2014』を発表した。ミレニアム開発目標（MDGs）は2000年9月、国連加盟国189カ国が世界の貧困を撲滅させるために採択した「国連ミレニアム宣言」が掲げた目標だ。「極度の貧困と飢餓の撲滅」「普遍的な初等教育の達成」「ジェンダー平等の推進と女性の地位向上」「乳幼児死亡率の削減」「妊産婦の健康の改善」「HIV／エイズ、マラリアその他の疾病のまん延防止」「環境の持続可能性を確保」「開発のためのグローバルなパートナーシップ」の八つの目標で、2015年の達成を目指している。

報告書によると、過去20年間で5歳になる前に命を失う確率はほぼ半減し、全世界の妊産婦死亡率は90年から13年に掛けて45％低下。HIV感染者を対象とする抗レトロウイルス療法により95年以来660万人の命が救われ、マラリア対策の急激な拡大により00年から12年にかけて330万人が死亡を免れたと見られている。MDGsは来年2015年末で期限を迎えるが、達成が危ぶまれている目標もあり、これに続く「ポスト2015年開発アジェンダ」の策定が進行中だ。

ライオンズクラブ国際協会は1945年、発足したばかりの国連が非政府組織（NGO）の憲章を作成するのに助力して以来、人道的奉仕において協力関係にある。国際会長は毎年、国連の経済社会理事会、世界保健機関、ユニセフ、

ユネスコに対する代表者を任命している。今年2月にニューヨークの国連本部で開催された国連ライオンズ・デーでは、ＭＤＧｓ達成に向けた連携を確認すると共に、ポスト２０１５年開発アジェンダに関する意見交換が行われた。

『ライオン誌』と地区誌の同梱発送で経費と環境負荷の軽減を

『ライオン誌』を発送する際に地区誌を同封する同梱発送の方式を、現在5地区が利用している。この方式は、330‐B地区（神奈川県・山梨県）の依頼を受けて２００８年9月号分から行っているもの。『ライオン誌』の発送は、各会員宛てに個別に送る方法とクラブ宛てに会員数分を一括して送る方法のいずれかをクラブが選択しており、地区誌もこれに準じて発送される。地区が負担する経費は、同梱による送料の超過分と一部手数料。経費削減と発送に伴う作業の合理化、また包装や輸送により発生する環境負荷が軽減されるという利点もある。

地区誌同梱に関する問い合わせは、ライオン誌日本語版事務所まで（電話：０３‐３５４２‐９５７１　ファクス：０３‐３５４６‐２６３０　Eメール：edit@thelion.jp）。

会議録

■第2回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議（8月29日）①国際役員来日日程関連②第53回東洋・東南アジア・フォーラム（韓国・仁川）③前年度からの引き継ぎ事項への対応④各種委員会・連絡会議⑤日本ライオンズ連絡事務所運営関係⑥その他

■第2回ライオン誌日本語版委員会（9月4日）①２０１３‐14年度監査委員監査②ライオン誌日本語版事務所の運営③２０１３‐14年度ライオン誌日本語版委員会引き継ぎ事項確認④２０１４‐15年度ライオン誌日本語版編集長方針⑤9月号（8月20日見本／9万7200部発行）出来⑥10月号記事内容の確認⑦11月号以降台割（案）と主要記事予定⑧その他

■第1回複合地区ＹＣＥ委員長連絡会議（9月10日）①世話人の互選②複合地区ＹＣＥ委員長の手引き③本年度活動計画について④海外通信窓口担当地区の確認と業務内容について⑤各地区旅行代理店の確認と業務内容について⑥前年度からの申し送り事項について⑦２０１３‐14年度ＹＣＥ委員長連絡会議収支会計報告⑧冬期交換

■第2回複合地区国際大会委員長連絡会議（9月18日）【第Ⅰ部】①山田国際第1副会長からの国際大会に関する要望②第53回東洋・東南アジア・フォーラム（韓国・仁川）【第Ⅱ部】複合地区公認ツアー・コーディネーターとの協議③フォーラム（韓国・仁川）の確認事項④第98回ホノルル国際大会

■第3回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議（9月25日）①国際役員来日日程関連②第53回東洋・東南アジア・フォーラム（韓国・仁川）③前年度からの引き継ぎ事項への対応④第98回国際大会ホノルル会場事前視察について⑤各種委員会・連絡会議及び要望⑥日本ライオンズ連絡事務所運営関係⑦ＧＭＴからのお願い⑧その他

訃報

■元国際役員

有馬駿一（鹿児島県・川内）
9月12日死去。87歳。95年度337‐Ｄ地区ガバナー。

岩田正太郎（大阪府・池田）
10月3日死去。94歳。91年度335‐Ｂ地区ガバナー。

◎ライオンとしての多大な功績をたたえ、ご冥福をお祈り申し上げます。

国際大会開催予定

第98回＝15年6月26日～30日　アメリカ・ハワイ州ホノルル
第99回＝16年6月24日～28日　日本・福岡
第100回＝17年6月30日～7月4日　アメリカ・イリノイ州シカゴ
第101回＝18年6月29日～7月3日　アメリカ・ネバダ州ラスベガス
第102回＝19年7月5日～9日　イタリア・ミラノ

グローバル会員増強チーム（GMT）

世界の潮流は家族での奉仕活動

ライオンズの奉仕を促進させるため、包括的な会員増強プログラムを提供するGMT。
日本のGMTでは現在、主に家族会員の増加による会員倍増計画の推進に力を注いでいる。
そのために必要なのは、新しい時代に合った奉仕団体としての思い切った改革だという。

■**山浦晟暉**（GMT会則地域副リーダー／元国際理事）　■**聞き手／佐藤義則**（ライオン誌日本語版編集長）

グローバル会員増強チームの概要

佐藤　ライオンズは横文字や略語が多く、新会員にはなかなか分かりづらい組織だと思うんですが、GMTもその一つですね。まず、GMTの概要を簡単に説明して頂けますか。

山浦　GMTの眼目は真ん中のM、メンバーシップ＝会員増強です。すなわち全世界的に会員増強を推進するためのチームで、国際協会から会則地域、複合地区、地区に至る、各会員増強担当者によって構成されています。日本は七つの会則地域のうち東洋・東南アジア地域に所属しており、GMTにおけるリーダーはウィンクン・タム元国際会長で、私はその会則地域副リーダーを務めています。また日本ではエリア・リーダーとして鈴木正二元地区ガバナーが330～333複合地区、鈴木誓男元地区ガバナーが334～337複合地区を担当され、更に各複合地区・準地区でGMTコーディネーターが活動されています。

佐藤　GMTとしての具体的な目標はあるのでしょうか。

山浦　組織的にはさまざまなレベルの代表によって構成されていますが、目標は常に一貫しています。基本的な役割はライオンズのあらゆるレベルにおける意欲喚起や認識向上になりますが、そのためには会員動静などのデータを把握し、その情報を提供したり、有効な奉仕活動の特定や、新クラブ結成の促進、会員増強目標及び戦略計画の立案などを行ったりといったことが求められます。

日本ライオンズ会員倍増計画

佐藤　その会員増強目標及び戦略計画として、日本では今、家族会員の招請が推進されていますね。

山浦　2013年度のバリー・パーマー国際会長の意向を受け、山田實紘国際第1副会長が推進されている日本ライオンズ会員倍増計画の実現に向けて、家族会員制度を戦略の一つに据えました。ご存じの通り、昨年秋の国際理事会において、「日本ライオンズ家族会員パイロット・プログラム」が導入されました。しかし、クラブによっては会員の義務や権利の取り扱いが、家族会員招請の障害になっているケースもあり、日本のGMTとして全国で足並みをそろえて取り組めるよう指針を出しました。それは、「2人目以降の家族会員も正会員だが、必ずしも例会に出席する必要はない。例会に出席した会員が他の家族会員にクラブ活動情報を提供することで出席扱いとする。ただし可能な限り奉仕事業に参加することが望ましい」「2人目以降の家族会員の年会費は国際会費の半額とする」といったような内容です。その結果、日本は昨年度1万2834人の会員純増を記録しました。年度末の会員数が純増となったのは実に21年ぶりのことで、パイロット・プログラムの成果だと思います。

佐藤　ライオンズは1926年に会員資格から「白人に限る」という条項を削除し、87年には女性に門戸を開きました。個人的には家族会員が第三の波になると思っているんです。

山浦　日本の会員数はピーク時の93年に17万人だったのが、今は約11万人と、35％も減少しました。しかし、それより問題なのは最盛期のアクティビティ総額が年間121億円だったのに対し、現在は約42億円と、65％もの落ち込みを見せていることです。ライオンズクラブは奉仕団体ですから、アクティビティの減少は死活問題です。GMTの目標は確かに会員増強ですが、目的は奉仕活動の推進にほかなりません。家族会員制度も、家族で奉仕をすることに意義があり、佐藤編集長がおっしゃるように、世界のライオンズでは既に新しい潮流となっているのです。

時代に合った運営へ向けた舵取りを

佐藤　国際理事会が実施したグローバル会員調査の結果、日本の会員は世界と比べてクラブに対する満足度が低く、世界平均では81％が高満足だったのに対し、日本は53％に過ぎませんでした。そして、満足度の高い会員は、女性・家族の参加により積極的という解析が出ていましたね。

山浦　その通りです。現在のGMTの戦略も、そうした調査結果などを基に立てられています。満足度の高いクラブはほとんどが、「楽しい例会、そして感動ある奉仕活動を実践している」といった特徴がありました。逆に言えば、そうしたクラブに近づければ、会員の満足度が上がり、退会を防止することが出来るはずです。世界的には、休日に家族と一緒に奉仕活動をすることが一般的になってきています。しかし、日本はまだまだ旧態依然とした活動をしているクラブが多いようです。現在のクラブに、家族会員制度を当てはめるのではなく、家族や若い人たちが参加しやすいクラブへと、自分たちが変わっていくことを選択してほしいと思います。

佐藤　パイロット・プログラムでは、家族会員は同一世帯に限らず、隣接する都道府県であれば住所が異なっても認められますね。そうした場合、自クラブに限らず、居住地に近いクラブの奉仕活動に参加するなど、枠を超えたネットワークが組めると楽しいと思うんですが……。

山浦　面白いアイデアですね。私は常々、「ライオンズは人生最大の至宝となる出会いの場ですよ」と申し上げているんですが、まさに出会いの場の広がりが期待出来ますね。今、国際協会は「Your Club, Your Way（あなたのクラブ、あなたのやり方で）」という方針を打ち出しています。これからは各クラブ共、時代に合った運営をしていく方向に大きく舵を取って頂くことが必要です。家族会員パイロット・プログラムは、会員減少が続いてきた日本における、まさに旱天（かんてん）の慈雨です。

来年は34年ぶりに日本から国際会長が誕生します。ホスト国として山田国際会長をバックアップするためにも、会員倍増を成し遂げ、ハワイの青空に日の丸を高々と掲げ、日本ライオンズここにありと胸を張ってアピールしましょう。そして国際協会100周年には日本ライオンズ20万人によるアクティビティを展開し、ライオンズを先導したいものです。

LCIF FILE

Foundation Impact / SightFirst Update / LCIF Development Update

Foundation Impact

トルコでも成果を上げるライオンズクエスト

いじめや友達からのプレッシャーに思い悩み、成績を悪くしたり、体調を崩したりする学生は世界中で後を絶たない。トルコでは厳しい進学競争を背景に、この問題が深刻化している。

「トルコは若い世代の人口が多く、大学に進学出来るのは3分の1です。おのずと受験戦争は激しくなり、学生たちは常にストレスにさらされています」

と、ニルガン・アーデム・ニオルド前地区ガバナーは話す。

このような状況の中、ライオンズクエストが導入された。この社会的・情緒的学習プログラムを通じて、学生は日々の生活に役立つライフスキルを学び、前向きな思考や行動を身に着けることが出来る。現在ではトルコ全域の学校でプログラムが実践されている。2009年以降、トルコのライオンズが受けたLCIF交付金は27万5千ドルに上り、子どもたちの未来を変える大きな原動力となった。

ライオンズクエストは、トルコで実施されている唯一の社会的・情緒的学習プログラムで、教育省からの支持も得ている。

「学校生活を巡る問題は世界中どこにでもあふれています。ライオンズクエストを利用することで、平和で友好的な学習環境を生み出すことが出来ると期待しています」

と、ボスポラス大学のミネ・グベン幼児教育学教授は話す。

トルコでは、これまで1千人以上の教育関係者が、ライオンズクエストの授業を行うためのワークショップを受けてきた。

「ワークショップを受講した教師が一人いるということは、のちに何百何千人もの生徒たちがライフスキルを学ぶ機会に恵まれることを意味します。『全ての子どもたちに快適な学習空間を提供したい』。そう願う我々にとって、ライオンズクエストはまさに理想そのものです」

と、ボスポラス大学のファトス・アークマン平和教育研究所所長は語る。

来年早々には、直近の問題や新たな課題に取り組むための新しい教材が提供される。トルコも、この新しいプログラムを更に自国の文化に合わせて進化させ導入する見込みだ。ライオンズクエストのゴールは、全ての子どもたちが授業に集中し、ストレスのない充実した学生生活を送れるようになることである。そのゴールは確実に近付いている。

（アリー・ローレンス）

SightFirst Update

子どもたちの視力を守る「キッズサイトUSA」

視覚障害を持つ子どもたちの多くは、学習能力や集中力の低下など学校生活に問題が生じるまで症状に気付かず放置されている。

こうした現状を打開するため「キッズサイトUSA」プロジェクトが発足した。アメリカのライオンズが取り組むこの新たな視覚障害児救済プログラムは、生後6カ月から6歳児を対象としている。

「子どもたちにとって視力とは、単に『物を見るための力』ではなく、『学ぶ力』を養うために必要不可欠なものなのです。専門家によると、学習の80％は視覚から伝わる情報によって培われると言われています」

と、キッズサイトUSAのエド・コーデス会長は話す。

キッズサイトUSAでは全てのクラブや地域のニーズに応えられるよう、3段階の視力測定プログラムを提供している。また、個別の問題に対応したプログラムの開発も可能だ。これらの充実したプログラムを通じて、新しい地域にも視力測定活動が円滑に導入され、地域の人々の生活向上に役立つはずだ。アメリカで暮らすライオンズのメン

Photo by Daniel Morris

バー全員が、この活動に積極的に参加することが望まれる。

「キッズサイトUSAは、子どもの健康を願う家族を支援するための非常に重要なプロジェクトです。これは我々が長年積み重ねてきた視力救済の歴史があってからこその活動であり、全ての子どもたちにクリアな目で世界を見てほしいという信念の上に成り立つ活動なのです。ライオンズの力があれば、それを現実にすることは可能だと信じています」

ジョー・プレストン国際会長はこう話す。

各活動に対しては、LCIFへ上限10万ドルの交付金を申請出来、既に200万ドルが拠出されている。また、検眼器を扱う医療機器メーカーが活動に参加、プログラムの発展を願って経済的支援を行っている。

視力検査の方法を学ぶのは難しくない。わずか数分のトレーニングを受ければ、誰でも簡単に習得することが出来るのである。全ての子どもたちに、クリアな視界で世界を見つめる権利がある。約400万人の児童が視力検査後も継続した治療が必要と推定される中、この活動の必要性は十分に証明出来るはずだ。（エリック・マルグレス）

LCIF Development Update

LCIF創設50周年記念目標達成への道❸

LCIF創設50周年記念目標に対する8月度の日本の総献金額は8602万1102円でした。通算26カ月では左表の通り14億5676万4084円となり、目標達成率は先月から3・3ポイントアップの59・2%となりました。

中でも332・D地区は前月比21%増を記録し、一気に目標完遂に到達されました。目標を上回ったのは332・C地区に次いで2地区目となりました。3年計画の26カ月目というと、全体の72%が経過したわけですが、現在、この数字を上回っているのは目標完遂の332・C、332・D両地区の他、331・A、331・B、332・E、333・C、334・B、334・C、334・D、334・E、335・A、335・Dの12地区となっています。

目標達成に向け、今後ともご協力賜りますよう、切にお願い申し上げます。（LCIF国際委員、エリア・コーディネーター／桜井孝一、澁田繁晴）

■LCIF創設50周年記念目標

地区別献金目標額と目標達成への必要額（円） 2014年8月31日現在

地区	3年間目標額	献金実績	達成率	目標達成必要額
330-A	78,610,732	40,990,550	52.1%	37,620,182
330-B	155,407,170	100,682,598	64.8%	54,724,572
330-C	28,515,146	13,025,190	45.7%	15,489,956
331-A	74,301,215	55,605,154	74.8%	18,696,061
331-B	24,988,116	21,806,947	87.3%	3,181,169
331-C	29,900,483	8,312,973	27.8%	21,587,510
332-A	25,714,137	16,190,061	63.0%	9,524,076
332-B	26,621,140	17,046,640	64.0%	9,574,500
332-C	19,678,628	23,172,615	117.8%	★目標完遂
332-D	36,951,532	41,178,280	111.4%	★目標完遂
332-E	13,525,171	11,487,547	84.9%	2,037,624
332-F	9,148,074	5,231,624	57.2%	3,916,450
333-A	45,735,000	28,389,767	62.1%	17,345,233
333-B	33,824,952	19,976,018	59.1%	13,848,934
333-C	47,912,696	34,642,753	72.3%	13,269,943
333-D	41,663,400	28,060,060	67.3%	13,603,340
333-E	67,666,459	46,562,700	68.8%	21,103,759
334-A	343,652,981	224,977,901	65.5%	118,675,080
334-B	82,442,179	61,051,878	74.1%	21,390,301
334-C	62,778,240	45,633,575	72.7%	17,144,665
334-D	56,337,691	48,358,105	85.8%	7,979,586
334-E	52,984,008	39,849,494	75.2%	13,134,514
335-A	27,011,634	21,229,304	78.6%	5,782,330
335-B	267,297,822	96,149,136	36.0%	171,148,686
335-C	139,334,483	52,655,828	37.8%	86,678,655
335-D	26,881,392	23,475,140	87.3%	3,406,252
336-A	105,422,415	51,919,857	49.2%	53,502,558
336-B	54,205,075	20,970,375	38.7%	33,234,700
336-C	82,736,682	57,517,520	69.5%	25,219,162
336-D	44,545,115	27,456,931	61.6%	17,088,184
337-A	158,338,840	72,100,051	45.5%	86,238,789
337-B	47,676,318	30,559,312	64.1%	17,117,006
337-C	69,087,180	32,092,820	46.5%	36,994,360
337-D	49,155,427	23,975,226	48.8%	25,180,201
337-E	22,580,621	14,430,154	63.9%	8,150,467
全国	2,460,507,153	1,456,764,084	59.2%	1,003,743,069

●岩手県宮古市

復興支援NPO 輝きの和

東日本大震災直後から、被災者が自立していくための手芸品製作を目指し、その材料の配布や販売を行ってきました。しかし、被災地支援のために製品を買って頂けたのは最初の2年程で、その後の方向性に悩んでいた時、横浜の裂き織教室から支援のお話を頂きました。

講師の派遣費用は陸中宮古ライオンズクラブが復興支援事業として負担してくださり、工藤ヒサ子氏を講師に招き、全国から支援頂いた着物を裂いて作る裂き織り「緋沙織」が、手創工房輝きの和で始まりました（着物は現在も受け付けています）。現在、古いながらも広いスペースを確保出来るプレハブを工房にして、週に5日間活動しています。9月6〜8日には4回目となる工藤先生の講習会を開きました。参加された方は、高度な縫製技術を身に付けようと、皆さん身を乗り出して真剣に取り組んでいました。

工藤先生から教えて頂いて1年が過ぎようとする現在、絹のつやと風合いを最大限に引き出し、柔らかく暖かく、何より羽織った時にその着心地の良さを感じられる製品を作れるまでになりました。更に今回、陸中宮古ライオンズクラブ陽だまり支部の会員であり、世界に類を見ない「うに染め」の作家・田川宮子氏が染めた絹生地を提供頂き、ボレロとベストを製作しました。この商品は岩手県の特産品コンクールに出品予定で、高額でも思わず欲しくなってしまう程の仕上がりだと自負しています（写真上）。

うに染めとは、ウニの殻から染料を取り出す染物で、田川先生が特許を取得しているものです。ストールや洋服などが首都圏を始め各地の有名デパートで販売されています。オレンジやピンクなどの優しい色や、紫などの大変に魅力的な色合いの絹商品で、岩手を代表する工芸として高い評価を受けています。

またこの度、当支部の念願であった被災者支援のためのショップ&サロンの建設費用を、LCIF交付金と島根県・浜田亀山ライオンズクラブ40周年記念事業から拠出して頂けることになり大変に喜んでいます。陸中宮古ライオンズクラブの会員に協力頂きながら、11月には開店出来るよう、建設に着手しているところです。

LCIF交付金の申請には332-B地区の佐々木賢治前地区ガバナーと、今年度の吉田昭夫地区ガバナーのお二人に多大なるご尽力を頂きました。また、浜田亀山ライオンズクラブには以前から高性能ミシンを寄贈頂くなど、今回のショップは多くの皆様のご支援により実現の運びとなりました。

陸中宮古ライオンズクラブ陽だまり支部では皆様の奉仕の心に感謝すると共に、被災者の一日も早い自立のために精進していきます。全国のライオンズクラブの皆様、宮古市にお出でくださり、「ショップ&サロンWA」にお立ち寄りください。心よりお待ち申し上げております。

（陸中宮古ライオンズクラブ会長、手創工房輝きの和相談役／須賀原チエ子）

●宮城県気仙沼市

復興屋台村 気仙沼横丁

　復興屋台村・気仙沼横丁に、「横丁弁当」という事業部がある。月曜日から金曜日、気仙沼横丁の飲食店が日替わりでメーン料理を担当し、弁当事業部で副菜やご飯、盛り付けを行って、軽自動車で宅配している。

　気仙沼横丁は震災から8カ月余り経った2011年11月27日にオープン。真っ暗だった気仙沼の町に屋台村の提灯が明かりをともし、観光客やボランティア、復興関係者など多くの人が訪れてくれた。その一方、港から離れた仮設住宅で暮らすお年寄りたちは、屋台村まで出てくる機会がほとんどなかった。

　そういう人たちにも、屋台村の味を届けてあげたい。横丁弁当は、そんな思いから生まれた。幸い、管理栄養士の資格を持つ人が屋台村にいたことから、栄養バランスにも気を配り、各店舗の特徴を生かしたおいしい弁当を作ることが出来る。更には、宅配にすることで、訪問したスタッフがお年寄りの見守り役も兼ねられるとの目論見もあった。

　が、始めてみると、役所や事業所、工事関係者などからの注文が中心で、仮設住宅からの発注は自治会の集まりなどがある場合に限られ、仮設住宅で暮らす個人からの注文は思ったほど伸びなかった。別の場所に住んでいるお子さんからの依頼で、月曜日から金曜日まで、毎日弁当を届けていたお宅もあり、家族にとっても安心な宅配弁当であるはずなのだが。

　この弁当事業について、屋台村設立に尽力した若生裕俊代表理事（宮城県・富谷ライオンズクラブ）は「各店とも将来的には自立を目指しているわけですから、地元のお客様の確保は大事なことです。弁当を通じて屋台村の味を知って頂き、横丁にもぜひ足を運んでほしい」と話す。

　このところ、外から気仙沼を訪れてくれる人が少なくなっている。特に、週末になると何台も入っていた大型バスが激減している。今後を考えると確かに、地域に密着した宅配弁当は、地元の人に屋台村の味を知ってもらう上で欠かせない事業だ。また、物販の店が食材を提供し、メーン料理は飲食店が交替で調理するなど、全店舗が参加するため、屋台村の結束力も高まった。入居している店主たちは、出来ることなら「屋台村」として営業を継続したいと考えているほどだ。

　そんな中、気仙沼横丁はこの11月にオープン3周年を迎え、11月22～24日の3連休に、さまざまなイベントを計画している。今回は「新たなる旅立ち」をテーマにするということで、今後の気仙沼横丁の動向に注目したい。

※気仙沼横丁弁当ソング「愛のランチムーチョ」＝https://www.youtube.com/watch?v=qzpz2TE-oAw

味の素㈱から提供された宅配用のワゴン車

3.11リレー連載③

店舗リニューアル直後のまさかの出来事

新沼 哲
（岩手県・大船渡ライオンズクラブ）

にいぬま・さとる　1957年岩手県大船渡市生まれ。㈱まるしち代表取締役社長。2008年大船渡ライオンズクラブ入会、13年度クラブ会長。

私は大船渡市で、「まるしち」という屋号の結婚式場と割烹を営んでおり、さまざまな宴会や、料理の仕出しも請け負っています。これは先代の亡き父から受け継いだもので、父は大船渡ライオンズクラブのチャーター・メンバーでもありました。

2010年10月には店舗をリニューアルし、新たな「まるしち」として再スタートを切ったところでした。

東日本大震災が発生した時は店で、ある送別会の打ち合わせをしていました。激しい揺れでしたので「これはおかしい」と思い、まず社員を避難させ、私と女房も貴重品を持って、先に女房が外へ出ました。

2～3分後、「津波だ！」という女房の声。私は急いで店の3階に駆け上がりました。

この3階は、30年以内に90％以上の確率で宮城県沖地震が発生し、津波が来るというデータを受けて、市から避難先として指定されており、津波を想定したワークショップが行われたこともありました。

3階の踊り場から窓の外に目をやると、船、家、コンテナ、車、材木などあらゆるものが、まるでドラマや映画のように流されていくのが見えました。これは夢ではないのかと思った瞬間、津波が踊り場の右の壁を崩し、私の方にドウッと向かってきたのです。

私は急いで宴会場に入り、テーブルに登りました。水は床から70～80センチになったでしょうか。波に揺られるテーブルの上で壁にしがみついて耐えて、何とか一命を取り留めることが出来ました。

波が引くと我に返り、女房を探しました。女房は近所の人たちと一緒に店の屋上に逃げていて無事でした。小学校6年と中学2年の子どもたちも学校で無事に避難していました。

それからしばらくは毎日何もせず、リニューアルしたばかりだった店の無残な姿を、ただ眺めているばかりでした。涙も出ません。人間はどん底の環境に陥ると、何だか笑ってしまうようです。

しかし、ライオンズの先輩から、

「この建物のおかげで助かったんだぞ」

と言われてはっとしました。私たちを救ってくれた建物が、また新たに店を再開してくれと言っているようでした。

震災直後から、日本、そして世界のライオンズ・メンバーから心温まる応援が届きました。更に大船渡ライオンズクラブのメンバーにも支えられ、皆のおかげで生かされているんだなあと思いました。この感謝をお返しするためにも、店を復活しようという気持ちが強くなっていきました。

昨年度はクラブ会長を務め、4月にチャーター・ナイト45周年の式典を開催し、大成功を収めることが出来ました。今度は1日も早く、店を再開しようと決意を新たにしました。新店舗でライオンズの皆さんをお迎えしたいと思っています。

◆

教訓

「津波が来たら何も考えず
てんでんに高台へ逃げること」

亡くなった父は50年前のチリ地震津波で被災し、私は東日本大震災で被災しました。津波は恐ろしいですが、逃げれば助かるのです。

●獅子吼（ししく）
①仏が説法するのを、獅子が吼えて百獣を恐れさせる威力に例えていう語。
②大いに熱弁をふるうこと。（広辞苑）
●投稿要領：
会員及び家族によるエッセー、提言など。1,600字程度

風を読もう

東都　宏（神奈川県・横浜中央）

激しく降る雪を吹雪と称するが、吹風という言葉は無い。しかし事典を引くと風の語源は「『ふかせ（吹かせ）』の『ふ』が抜けたもの」とある。風の定義は「空気の流れ」であり、姿や形は無い。他に「ならわし」とか「そぶり」という意味もあり、また病気の風邪も意味する。

「人生風の如し」と先人は言う。まさにそのようで、長い人生の旅路ではいろいろな風が吹く。凪とは風が止まると書く。風が止まって波が穏やかな状態。嵐は山から吹き下ろす強い風、時には突風、疾風や暴風になることもある。

春のそよ風から夏の温風になり、秋の涼風から冬の寒風にもなる。台風は南方で発生する強烈な熱帯低気圧で、暴風雨を伴い大きな被害をもたらす。これに対していろいろな対策を立てるのと同じように、人生の台風にも人はそれぞれそれに耐えて克服する術を繰り返し工夫する。

風光ると言えば春の季語。春に吹く風を表す季語には東風、春風など。有名な「東風吹かば匂いおこせよ梅の花主なしとて春な忘れそ」という歌もある。風薫るというのは初夏の涼しい風の吹く頃であり、西風は時に雨を伴う強風になる。南風は暖かく、風冴ゆる北風は冷たく寒い。人生にも大いに東西南北の風が次々にやってくる。

イラスト／小川和政

風の便りというのは「うわさ」の意味で、大変趣のある言葉だと思う。亡き友を思う「君まさば先ずぞ折らまし桜花　風の便りに聞くぞ悲しき」という有名な歌もある。

「風に柳」と言えば程よくあしらって逆らわないことであり、「風の吹き回し」と言えば、その時の模様次第で一定せぬこと、「風をつかむ」とは、雲をつかむと同様、手掛かりがなく、つかみどころのないことであり、「風当たり」は人や世間などからの非難や攻撃の意味で、全て長い人生にいろいろな風に対して適応してゆかねばならないことがたくさんある。

世の中が静かに治まって泰平な様を「風枝を鳴らさず」と表現するが、近来の世相は風の吹き回しが悪く、風の前の塵のように不安定ではかない。まさに「風に櫛り雨に沐う」と表現されるように、風雨にさらされて辛苦奔走する世の中だ。「風が破窓を射る」ような貧しいわび住まいを強要される人々もおり、仙人のように「風を吸い露を飲む」生活を考慮しなければならない。「風吹けど山は動かず」の例えのごとく、どんな風が吹いていても自若として動ぜぬようになりたいものである。頭の回転が速いやつは「風を食らって」素早く逃げる。みんなと一緒に風に立ち向かわずに逃げるやつは、世間からの「風当たり」が強くなることだろう。「風雲

獅子吼

急を告げる」世の中なれど、あらぬ風評や風聞は雲をつかむ、いや「風をつかむ」ようなもの。何も手掛かりが無くつかみどころがないことも、「風の便り」と受け止めて、「柳に風」と逆らわずに受け流した方がよさそうだ。

風来坊の瘋癲（ふうてん）の寅さんじゃないが、風船のようにあっちへふらふらこっちへふわふわ、行き当たりばったりの人生も良いかもしれないが、自分の意志を反映し独創性を持てる、いわば操縦の出来る風船なら望ましい。ただペチャンコになることだけは御免こうむりたい。せいぜい風光明媚な風致地区で、良き風格、風姿と風習を身に付けて、「風月を共にする」ような風来坊の詩人になりたいものである。

ライオンズの風はどうやって吹かせたらよいだろうか。世の風向きを読むのは指導者たるべき人の務めである。ライオンズの指導者は世の中の趨勢（すうせい）を見てその風向きを示すのが義務だが、末端の各クラブはその風にただ風見鶏のように従うのでは能がない。

先人の有名な言葉「ファイトという弾丸を飛ばすにはアイデアという火薬が必要だ」と。我々末端クラブはそれぞれ風を読んでアイデアを発案し、嵐や台風にならないように、世の中に「そよ風」を送るようなすばらしいアクティビティを示したいものである。

LCIFへの感謝を込めて

本間 次夫（宮城県・仙台五城）

2011年3月11日の東日本大震災。あの忌まわしい空前絶後の大震災、そして大津波による被害から3年半の年月が経過した。

いまだ復興がならず、その爪痕がくっきりと残る中で生活を続けている東北地方、太平洋沿岸部の皆さんの苦労は計り知れないものがある。

332‐C地区（宮城県）では24のクラブに所属する519人、実に地区内の3分の1のメンバーが被災し、5人の尊い命が奪われた。

思えばあの時、田畑英伍地区ガバナー（仙台五城ライオンズクラブ）の救援活動は見事なものであった。「仲間から仲間へ友愛の義捐金」というスローガンを掲げ、地区内ライオンへの救援の意向を早々と表明した。

宮城県沿岸部の全てのライオンズクラブを毎日のように訪問。ライオン宮城財団の積立金の一部（約8千万円）を緊急援助基金として取り崩し、1件当たり金10万円の見舞金を配り歩いた。

特に、同じ宮城県内でありながら、仙台から気仙沼へ行くには、東京へ行くのと比べて倍以上の時間が掛かる。そうした地理的な不便さを物ともせず、懸命に足を運んだ。

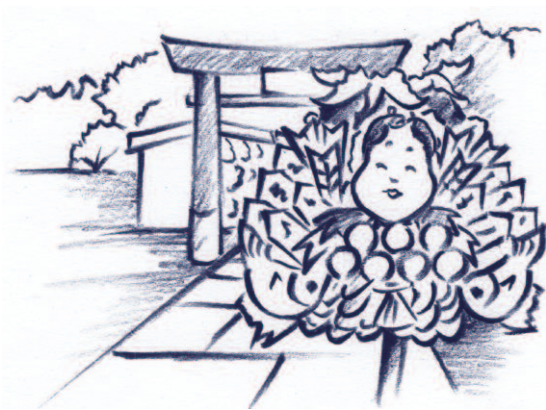
年次大会では、被災した24クラブに対する向こう3年間にわたる地区費免除の承認を得た。田畑ガバナーご自身、新築したばかりの自宅が全壊という状況の中で、まず被災者に対して、とりあえずの生活が出来るようになることを優先するという考え方を貫き通した。

震災後間もなく、LCIFから332‐C地区へ緊急支援として1億円が届き、キャビネット3役の援助活動に対する後方支援となった。

日本全国及び世界中のライオンズクラブや個人、団体からも予想以上の援助が届いた。これがライオンズの本来の奉仕活動であると実感した。遅まきながらこの誌上をお借りして、ご支援くださったライオン各位にお礼申し上げたい。

私はこれまでにLCIFへ千ドルの個人献金、メルビン・ジョーンズ・フェロー（MJF）を8回行ってきた。今回私自身が窮地に立つことになり、献金はこういう時に役立てられるのだと実感した。今後もライオンズクラブに在籍する限り、続けていこうと決心している。

　東日本大震災のような未曽有の被害を受けるような事態は、近い将来に必ずや起こり得ることだと思う。予測が不可能なものが天災である。

「天災は忘れた頃にやってくる」とは物理学者・寺田寅彦（1878〜1935年）の言葉である。そうした時にこそ日頃のLCIF献金が、世界各地の被災した人々に対して役立ってくれるものであると思う。

薬物乱用防止教育認定講師の心構えを考え直す

笹島　悦子（茨城県・常陸大宮）

　7月22日、警察庁と厚生労働省が「危険ドラッグ」という呼称を発表しました。それまで脱法ドラッグというあいまいな呼称のためからか、軽い気持ちで手を出すケースが後を絶たず、ここにきて乱用者による交通事故の問題がクローズアップされています。記憶に新しいところでは、6月に東京・池袋で使用者の運転する車が暴走し、8人が死傷する事故が発生。逮捕された男が口から泡を吹きもうろうとしている映像が、テレビで何度も映し出されていました。厚生労働省研究班の推計では、危険ドラッグの使用経験者は国内で40万人、平均年齢33・8歳。規制の実効性が問われており、今後も対策強化を目指すと新聞は伝えています。

　さてここ数年、私も学校の要請に応じて薬物乱用防止教室を実施してきました。またいろいろな講師の方々のお話を伺ったり、豊富な資料から勉強していく中で、さまざまな疑問も出てまいりました。

　講師はその立場や肩書、専門分野をベースに話を組み立てます。警察、麻薬取締の専門家なら、管内の現状や検挙された事例からそこに至った経緯を示して、薬物乱用の怖さとやってはいけないという意識を喚起します。

　医師、薬剤師など医療関係者は、クスリの分類や体への影響、害、乱用者に対する治療法などを豊富な事例から説明されます。それぞれにプロの見地から専門分野で話を組み立て進められますから、聞いていてとても勉強になります。

　ではこれらの専門性を持たない私たちは、地域のボランティアとしてどう取り組んでいけばよいのでしょうか。私たちの活動の意義とは、子どもたちに「薬物を乱用すると自分の将来を駄目にしてしまう」と、強く自覚してもらうことにあります。そして薬物乱用防止活動の趣旨は、まだ薬物乱用に手を染めていない子どもに、一度でも乱用しないよう啓発することです。

分別盛りと言われる年代の人間が、次々に薬物で検挙される世の中になり、そうしたニュースに触れる度、日ごとに私たち大人の姿勢を問われているような危機感も募ってきました。

そして周りを見渡せば、SNSが花盛りです。確かに便利な道具ではありますが、それで人の心が豊かになり幸せになる使い方をしているかと問われれば、是とばかりは言えない気が致します。年代や立場の違う人とのコミュニケーションが苦手な人には、とても便利なものでしょう。匿名でつぶやけるツイッターなら、意見の合う人とだけ交流し、聞きたくない反論は読まなければいいので、気にしたり、悩んだり、傷ついたりしなくてもいいわけです。

こういった現状に対して、「人の話をちゃんと聞けない」「スマホやゲームばかりに夢中になって、肝心なことを学ぼうとしない」と決めつけがちですが、根源は子どもたちが本当に必要とし、欲している課題を私たち大人が与えていないからではないのかと、最近思うようになりました。子どもたちに対する私たちの責任は、彼らが正しい判断を必要とした時に、きちんとその指針を示せるような大人でいることです。より良い社会にしようと真剣に働く大人たちの姿と、掛ける言葉があれば、子どもたちの胸に届きます。子どもは未来を担う存在だと本気で信じれば、敬意を持ち、子ども扱いしない真剣な気持ちが伝わるでしょう。子どもも親もたぶん本能的に欲しているのは、「知るために学ぶ」ことではなく、「生きるために学ぶ」ことのように思います。

この夏、多くの薬物事件の現状を目の当たりにし、これまでと同じことを続けているだけで本当にいいのかと自問した結果、かねてから要望を頂いていたものを、「決定版！『薬物乱用防止教室』台本（頒布価格千円）」として上梓することに致しました。この一冊が、皆さんがこれから学校において臨む薬物乱用防止活動の一助になりますこと、またこれからのご活躍に向けての一つのきっかけとなりますことを心より願っています。

FAX：0294・76・0168

広島大規模土砂災害支援報告と災害への心構え

松本 宰史（千葉県・南房総）

近年の災害は巨大地震だけではなく、地球温暖化による気候変動などが幅広く影響し、今までにない大災害が思いがけない所で発生、年々増加の傾向にあります。これからはこうした大災害の猛威に対する準備と心構えが必要となってきています。

日本各地で災害が発生し多くの犠牲者が出る度に、心痛を覚えるのは私だけではないでしょう。それ故にライオンズクラブでは、人道的救済支援活動が今まで以上に求められています。

これらの支援活動においては、全国に組織されたライオンズならではのネットワークの活用が効果的であることを再認識しています。

大小さまざまな規模の災害が発生する度に、我々ライオンズはクラブごとにそれぞれ支援活動を行っています。そして今までの活動の中から得られた多くの教訓があります。333‐C地区（千葉県）ではそれを生かし「地区緊急災害対策本部規則」と、その「運用マニュアル」を作成。地区内全136ク

ラブに「クラブALERT委員会」を組織し、予算と執行権限を委員会に与えています。また、災害が発生した場合には、地区ガバナーを地区緊急災害対策本部長として、さまざまな支援活動を1週間以内に行えるようにしています。

昨年度は、埼玉県越谷市・千葉県野田市の竜巻被害、フィリピンでの巨大台風30号による被害、セルビアで起きた大規模な洪水被害などに対し、迅速な支援に着手しました。

そして今年度、台風11号及び12号の来襲により、例年にない豪雨が各地区に土砂災害をもたらしました。更に8月19日からの大雨により、20日未明には広島市北部で大規模土砂災害が発生。74人もの犠牲者を出すという痛ましいものでした。

広島市安佐北区と、特に被害が大きかった安佐南区の八木、緑井、梅林の3地区では、月が変わった9月になっても避難指示が継続され、10カ所の避難所に約430世帯、900余人が避難していました。避難された住民の方々からは疲れやストレス、それに今後の生活への不安などを訴える声が相次ぎ、悲しみの日々が続きました。

333-C地区では波木奏美地区ガバナーの下に、地区緊急災害対策本部を設置。8月30日（土）に地区緊急災害支援センター会議を開催し、義援金100万円を広島県に持参することを決定しました。波木ガバナーから336-C地区（広島県）の松尾敏弘ガバナーに連絡を取り、9月1日（月）に地区ガバナーの代理として第2副地区ガバナーである私と、高橋昌男地区ALERT委員長が現地に派遣されました。

我々はまず、福山駅前にある336-C地区キャビネット事務局において義援金を贈呈。そして松尾ガバナー、占部裕キャビネット幹事と共に、被害の大きかった広島市安佐南区の八木地区に入り、地元の広島佐東ライオンズクラブの宮原健会長と鈴木順二幹事と合流。宮原会長は地元消防団としても毎日現場で行方不明者の捜索活動を行っており、一般の人は立ち入り禁止となっている現場にも入ることが出来ました。

我々は地元クラブと合流し、ボランティアのお手伝いするつもりでいたのですが、残念なことに当日は、我々の行く手を阻むかのような豪雨が容赦なく降り注ぎ、道路が冠水するなど二次災害の恐れがあることから作業は中止。ビルの屋上からの視察となりました。屋上から被災現場を垣間見て、土砂災害の爪痕の大きさに衝撃を受けました。宮原会長の説明では、クラブ・メンバーは被害を受けなかったものの、会長自身も多くの知人を亡くし、特にある知り合いの家では両親は2階にいて無事であったが、1階に居た2人の子どもが亡くなったという話を聞き、強い悲しみを覚えました。

自然災害は地震や津波だけではないこと、いつ豹変しどんな形で襲ってくるか予測が付かないことを肌で感じ、日頃から驚異に備えることの大切さを思い知らされました。

最後に、この夏の災害で被災された皆様の早期復興をお祈り致します。

「魚のホッケなら知ってるが」から始まった ホッケーの町を象徴する記念像

取材／砂山幹博　写真／関根則夫

岩手県岩手郡岩手町。三つの岩手が並ぶこの町の特徴を三つ挙げるとするならば、「北緯40度の町」、「黒御影石を産する彫刻のある町」、そして「ホッケーの町」となる。日本ではアイスホッケーの方が有名だが、ヨーロッパでは町ごとにクラブ・チームが根付くほどの人気スポーツ。1チーム11人が、サッカー場より一回り小さなフィールドで、スティックを使いプラスチック製のボールを相手チームのゴールに入れて得点を競う。岩手町ではこのホッケーが町技に指定されており、幅広い年齢層の人々に親しまれている。

ホッケーの町となったのは、1970年に岩手県が第25回国民体育大会（以下、国体）の開催地となり、岩手町がホッケー会場に決まったことがきっかけだ。初めて名前を聞く競技に、町民からは「ホッケーって何だ。魚の名前か」との声が上がった。なじみのない競技とはいえ、町が国体会場の指定を受けたのは名誉なこと。国体成功に最善を尽くすべく、66年に町役場に県内初のホッケー・チームが誕生、1年後には、地元の沼宮内（ぬまくない）高校に男女ホッケー部が発足し、素人集団による手探りの挑戦が始まった。

地元チームの試合結果はともかく、国体の成功で町は盛り上がった。この機運を町づくりに生かそうと、当時の町長はホッケーを町技に定めた。小中学校の体育の授業にホッケーが盛り込まれるなど、町一丸となった普及・強化が進められ競技人口が拡大。沼宮内高校は今では強豪校で、この夏のインターハイではホッケー部女子が35年ぶりに優勝、男子は準優勝を果たした。

東北新幹線のいわて沼宮内駅南口には、ホッケーに打ち込む少女の像が建っている。2004年に40周年を迎えた岩手ライオンズクラブが寄贈したものだ。彫刻の町らしく石造りの彫像で、駅の利用者に「ホッケーの町」であることを印象付けている。

2016年には2度目の国体が岩手県で開かれる予定。岩手町はもちろんホッケー会場となる。

■岩手ライオンズクラブ（丹野洋一会長／45人）＝1964年4月25日結成／5月、日本野鳥の会から講師を招き、町内の小学生と父兄を対象に共に野鳥を探し歩く探鳥会を実施。8月には、ライオンズのメンバーが講師となって探鳥会に参加した小学生らと巣箱づくり。そして秋にはその巣箱を子どもたちと共に国有林の木に掛ける。身近な野鳥を軸とした一連の事業がクラブのメーン・アクティビティ。山に囲まれた岩手町の特徴を生かした活動は、三十数年続けられている。

Close up

動物との触れ合いを通じて命の大切さを知ってほしい

　獣医となって40年以上になります。市の職員からスタートし、保健所・動物管理センター勤務などを経て1985年に開業。地域におけるホームドクターとして犬や猫などの診療に当たってきました。日本動物病院協会が推進するアニマルセラピー（CAPP活動）の存在を知ったのは94年のことです。市の職員時代に似た活動をしていたこともあり、趣旨に賛同して活動に携わるようになりました。

　アニマルセラピーには幾つか種類があります。私が取り組んでいるのは動物介在活動と言って、動物と触れ合うことで情緒的な安定を与え、命の大切さを知ってもらうというもの。犬、猫、ウサギ、モルモットの4種類から20頭ほどを連れて出掛け、直接触れてもらっています。最初は老人福祉施設への訪問が中心でしたが、障害者施設や学校など活動の場が広がってきました。小学校では子どもに聴診器を渡し、自分の心臓と動物の心臓のどちらが早いかを確かめてもらう実験が好評です。心臓の動きが速ければ速いほど寿命が短いという話を披露する他、君も動物も同じ心臓、つまり命を持っているんだよと教えています。

被災地の避難所における動物ふれあい活動

仙台市内と近郊を中心に年100回近く訪問しますが、最近ではこれに加え東日本大震災の被災地へも脚を伸ばすようになりました。被災地では動物触れ合い活動だけではなく、避難所などに自前の綿菓子とポップコーンの機械を持ち込んで、皆さんに提供しています。

　それともう一つ被災地で活躍するのが、知人から無償で譲渡された体長約1・8㍍のジャイアントパンダの剥製です。環境省の絶滅危惧種の譲渡許可を得、正式な所有者となったことで「東日本復興ゆめパンダ」と名付けました。剥製は巨大なプラスチック製のケースに入っていますが、後ろ足の部分に小窓があって、そこから手を伸ばせばパンダの体毛に触れることが出来ます。滅多にない経験とあって、子どもたちからは大人気です。被災地では、震災の体験で深く落ち込んでいる方が大勢おられます。だから、このゆめパンダで一人でも多くの方に楽しい思い出を作って頂きたいと願って被災地を巡っています。

　ここ数年で活動の回数が爆発的に増えたこともあり、「仕事はボランティアの合間にやってます」なんて冗談とも本気ともつかない軽口で、周りの人を笑わせています。

■菅原康雄

すがわら・やすお　獣医師。仙台市宮城野区福住町で菅原動物病院の院長を務めるかたわら、普段から災害に対し積極的に備えていることで有名な同町の町内会会長として地域の防災活動に取り組む。1988年10月に仙台高砂ライオンズクラブに入会。

構成／砂山幹雄　写真／関根則夫

おすすめの ippin

東京都台東区

くりから焼

　くりから焼きは、うなぎを串に巻き付けたもので、不動明王が持つ倶利伽羅剣に似ていることから名付けられた。台東区根岸にある老舗居酒屋「鍵屋」でも看板メニューになっており、こちらではうなぎの腹身を串に刺し、たれに漬けて炙っている。身は弾力があり、甘辛いたれとうなぎの脂がよく絡み、とてもおいしい。
　鍵屋は安政３（１８５６）年の創業。現存する居酒屋としては日本最古と言われる。もともとは酒屋で、店先に卓を置いて飲めるようになっていたそうだ。当時は今よりもやや浅草寄りの下谷に店を構えていたが、言問通りの拡張に伴い現在地へ移転。大正元年に建てられた日本家屋を改装し、風情ある店構えを保ちつつ今も変わらぬスタイルで営業している。
　なお、初代の建物は東京・武蔵小金井の「江戸東京たてもの園」に移築され、毎年８月のイベント時には、その中でお酒を楽しめるらしい。
●「鍵屋」東京都台東区根岸３-６-23-18（注：江戸時代からの伝統で女性のみの入店は不可）

ふるさと探訪

歴史と文化に彩られた 伊予の小京都を歩く

愛媛県 大洲市

取材／鈴木秀晃　写真／田中勝明

肱川から望む臥龍山荘・不老庵

臥龍山荘の門をくぐってまず目を奪われるのが、変化を持たせた石積みの中に繁茂するチシャの木だ

大洲

OZU

愛媛県 大洲市（おおず）

南予地方にあり、肱川流域の大洲城を中心に発展した城下町で、「伊予の小京都」と呼ばれる。なまこ壁の家や腰板張りの土蔵群などが並び、１９６６年から翌年にかけ放送されたＮＨＫ連続テレビ小説「おはなはん」のロケ地になった。日本１００名城の一つに数えられる大洲城は２００４年に木造で天守閣が復元された。市の中心部を流れる肱川では鵜飼いも行われる。また、肱川河口の長浜大橋は国登録有形文化財に登録され、稼働中のものとしては国内唯一の道路開閉橋。

総面積／４３２・２４平方キロ

総人口／４万６４３７人（２０１４年９月30日現在）

【交通アクセス】

JR予讃線特急で松山駅から伊予大洲駅まで約35分

松山市内から松山自動車道を利用し、高速大洲ＩＣで下りて約1時間。松山空港からは伊予ＩＣで松山自動車道に入り、やはり高速大洲ＩＣ経由で約1時間

肱川のほとりに建つ名建築・臥龍山荘

大洲を流れる肱川(ひじかわ)は、市の中心部で大きく蛇行した後、北西へ向かって流れ、同市長浜で瀬戸内海に注ぐ。晴れて冷え込んだ冬の朝、内陸で発生した霧が強い風に乗って肱川沿いを一気に駆け下り、河口の長浜を包み込む。「肱川あらし」という世界的にも珍しい気象現象で、ゴォーゴォーと音を立てて流れる霧の帯は、大洲の冬の風物詩となっている。

そんな肱川の中でも、景色が最も美しいとされる臥龍淵(がりゅうぶち)の崖の上に、茅葺きの建物がある。明治時代の貿易商・河内寅次郎が建てた臥龍山荘の離れ不老庵で、懸造りの束柱の中に生きたマキの木が一本、捨て柱として混ざり、今も枝を延ばしている。また、天井はかまぼこ型をしており、満月の日には川面に映った月明かりが反射して、部屋を明るくする。

臥龍山荘の母屋である臥龍院は構想10年、工期4年と言われ、京都の桂離宮や修学院離宮などを参考に、隅々にまで気を配った設計がなされている。しかも、内部の造作には、代々千家の茶道具を作ってきた千家十職が携わり、まるで工芸品のような手の込んだ造りになっている。

深い軒が美しい臥龍院「壱是の間」。濡れ縁側は柱を少なくし庭を一望出来るようにしている。濡れ縁には中川浄益の刻印のあるの飾り釘もある

明治維新で大名家が瓦解し、その影響を受けた千家も苦境に陥る。当然、千家の流れをくむ職人たちも大きな仕事が出来ない状態にあったが、そんな時代に河内寅次郎がさまざまな仕事を依頼。その一つが臥龍山荘で、実際に大洲へ来て細工を施したのは金物師の中川浄益、表具師の奥村吉兵衛、指物師の駒澤利斎、塗師の中村宗哲の4人だったと言われる。

臥龍院は、天井の高さや窓の配置、採光、風の通りなど、全てを計算して、空間に深い意味を持たせている。また、各部屋(清吹(せいすい)の間、壱是(いっし)の間、霞月(かげつ)の間)にはそれぞれテーマがあり、それに沿った趣向を凝らしている。例えば、客間である壱是の間は、能舞台としても設計されており、音響を良くするため、床下には備前焼の壺が四方に3個ずつ、合計12個配置されている。

臥龍山荘は大洲市から委託を受けた大洲史談会が管理し一般公開されている。最近、興味深い観光地を紹介する「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」で一つ星を獲得し注目を集めた。造作を始め全てに意味が込められているので、時間を掛けじっくり見て回りたい。管理者の方に説明してもらうと、より興味深い時間を過ごすことが出来るはずだ。

大洲城天守閣の復元10周年を記念して結成された「大洲藩鉄砲隊」

往時の姿を復元した大洲城木造天守

大洲市は大洲藩の城下町で、今も往時の家並が残ることから「伊予の小京都」と呼ばれている。

1966年のNHK朝の連続テレビ小説「おはなはん」のロケ地に選ばれたのも、古い町並みが残っていたためだった。主人公・林はなが実際に生まれ育ったのは徳島市だったが、徳島の古い町並みは戦災でほとんど失われていたため、撮影地は大洲になった。「おはなはん」の平均視聴率は45・8%、最高視聴率は56・4%で、放送時間になると水道局の水量メーターが一気に下がったと言われ、「朝ドラ」人気を決定付けた作品だった。ロケが行われた町並みは現在、おはなはん通りと呼ばれ、多くの観光客が訪れている。いわば「ロケ地町おこし」の発端となったドラマでもある。

藩政時代の商家が建ち並ぶおはなはん通り。道の反対側には武家屋敷も残っている

そんな大洲のシンボル・大洲城は明治維新後、次第に城郭が取り壊される中、本丸の天守と櫓の一部は地元住民の活動によって保存されてきた。が、天守閣は老朽化のため、明治21（1888）年に解体。それでも四つの櫓はいずれも国の重要文化財として大切に保存され、かつての面影を今に伝えている。

この大洲城は築城当時に造られたと思われる天守雛形を始め、江戸時代の古絵図や明治時代に撮られた写真など、多数の資料に恵まれ、往時の姿を正確に復元出来る日本でも数少ない城だと言われていた。そこで、大洲市が市制施行40周年を迎えた平成6（1994）年に天守閣復元事

市街地から車で1時間程の所にある御幸の橋。杉皮葺の屋根付き橋で、釘は一切使われていない。この橋を含む一帯は坂本龍馬脱藩の道と言われる

業がスタート。5億円を超す市民からの寄付もあり、10年後の平成16（2004）年、市制50周年の年に木造天守として復元された。4層4階建ての天守（19・15メートル）は戦後復元の木造天守としては日本一高く、しかも伝統工法により往時の姿をほぼ正確に復元したことから、歴史的価値が非常に高いと評価されている。

▼取材協力クラブ

大洲ライオンズクラブ（亀岡玄良会長／45人）＝1960年12月2日結成／スポンサー：八幡浜ライオンズクラブ／69年結成の大洲少年少女合唱団を後援団体として支援。95年には肱川を舞台にした大洲の夏の風物詩「ジュニアトライアスロン大洲大会」が大洲ライオンズクラブの提案で始まり、クラブは組織作りや資金集めから会場の設営まで、大会運営全般にわたって尽力するなど、青少年育成に力を入れる。今年度、結成55周年を迎え、記念の富士登山を実施。また大洲ロータリークラブ結成に力を貸し、今も兄弟関係として仲がいいのが自慢。

いもたき：藩政時代の「お籠もり」という行事が元になっている大洲の伝統料理。特産の夏芋（里芋）を河原へ持ち寄り、鮎から取っただしで炊き、それを食べながら相談事をしたという。毎年いもたき開催の初日には「初煮会」が行われ、大鍋で炊かれたいもたきが無料で振る舞われる。大洲ライオンズクラブでも、もちろんこの日は「いもたき例会」に振り替えとなる。

読者から—9月号

■アラート・プログラムに期待

自然災害などの緊急事態は地球的規模の問題です。我が国日本も近年、地震や大雨による災害が増加傾向にあると思います。100年の歴史があるライオンズクラブはその経験を生かして緊急事態に備えることが出来るのではないでしょうか。アラート・プログラムが確立することを期待したいです。

北海道・札幌新星ライオンズクラブ●前山忠

■クラブ・リポートから学ぶ

クラブ・リポートを読み、活発にアクティビティをされているクラブの考え方、思いに触れて、正直に「すばらしい」と感じました。この欄に掲載されているようなクラブの例会運営のやり方は、自分のクラブと違うのか、年代層が違うのかなど、いろいろと自分の中で比較をしています。きっとアクティビティを実行する際の考え方や取り組み方が、きちんと構築されているのでしょう。こういった他クラブの事例をライオン誌を通して少しずつでも学んでいけたらと思います。

秋田ライオンズクラブ●五十嵐千春

■ライオンズクエストの重要さ

獅子吼の「特別支援学校におけるライオンズクエストの取り組み」に興味を持った。ライオンズクエストはとてもすばらしい取り組みであるにもかかわらず、今一つ浸透していない。が、この記事を読み、特別支援学校でも取り組むことが出来ること、かつ実績を上げていることを知った。やはり、ライオンズクエストには力を注ぐべきだ。

ライオン誌を読むと、会員にとってとても大切な情報が織り込まれていることが分かる。会長になって初めてじっくり読むようになったが、なぜ今まで読まなかったのだろう。クラブ運営やアクティビティのヒントがいっぱい詰まっているのに、もったいなかったと今は思う。

熊本県・免田ライオンズクラブ●那須弘紹

■ベスト・エッセー賞おめでとう

シニアライオンズクラブの仲間であるライオン中澤功一（茨城県・下館シニア ライオンズクラブ）が、ライオン誌日本語版ベスト・エッセー賞に輝いたのを9月号で知りました。もう1度読み返したエッセーは、YCE生の19歳のオーストラリアの娘さんとの関わりが「箸の持ち方、お茶の飲み方、ドアの閉め方など、両手を添えて日本人より日本人らしい所作」、「日本語の文章を考えさせ、私が添削した。家を去る時には、日本語で書いたお礼の手紙をくれるほどに上達した」といった形で描写され、情景が浮かんで家庭でのぬくもりが伝わりました。奥さんと娘さんのサポートも、見事でした。

北海道・サッポロシニアライオンズクラブ●森一男

●ライオン誌事務所来訪者芳名録

9 10　千葉　岡野　正義

読者プレゼント

■ゆるキャラ・グッズをセットで読者5人に

今月号特集「ゆるキャラ大集合」（20〜27ページ）で紹介した「なっこい」「ちはや姫」のピンと「松戸さん」缶バッジ1種類のセットを東京中野、宇治、松戸中央各クラブからの提供で5人にプレゼントします。更にそのうち1人には、松戸さんも入った「ご当地キャラクター折り紙あそび（松戸中央ライオンズクラブ提供）」が付きます。

プレゼントをご希望の方は、はがきに「ゆるキャラグッズ」と明記し、氏名、クラブ名、住所、電話番号をご記入の上、ライオン誌プレゼント係までご応募ください。本誌へのご意見、ご感想もお書き添えください。締切は11月末日。応募多数の場合は抽選となります。

【宛先】〒104-0045　東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル7階　ライオン誌事務所
＊オンライン応募はライオン誌ウェブマガジン（www.thelion-mag.jp）の「ライオン誌日本語版」→「プレゼント応募」から。

〈56ページクイズの解答〉第1問=b.／第2問=a.／第3問=c.／第4問=a.／第5問=c.

もう一度読みたい「あの記事」

●1968年10月号　盲人教育に尽した人々

「バランタン・アユイ」

守屋正（京都紫明ライオンズクラブ）

『ライオン誌』バックナンバーから、読者の皆さんにぜひもう一度読んで頂きたい記事をピックアップ。スペースの関係上、多少の編集を加えている場合があります。

バランタン・アユイ。この名前を知っている人は極めて少ないことであろう。彼は世界の代表人物から外されている人である。しかし、彼こそ私たちライオンにとってはその師表とも仰ぐべき人である。なぜなら、彼が世界で初めて盲学校を作った人だからである。

アユイは1745年11月13日にフランスのピカドリーで生まれた。彼の家は貧しかったが、アユイは幼い頃から極めて利発で、思いやりの深い心の持ち主だった。この頃のフランスは自由、平等、人道主義の思想が発達しつつあった。アユイは兄のルネーと共にパリに進学。法律を学んで役人になった。

彼はある日、パリの街角で異様な光景を目撃する。数人の盲人が道化した衣装を着け、ガラスのない大きな眼鏡を掛け、とんがり帽子をかぶらされて、下手なバイオリンを弾き、歌わされて見せ物にされている姿だ。ある親方が物乞いをしていた盲人を集めて金儲けをしていたのである。彼らの仕草が滑稽なので、見物人はゲラゲラ笑っていた。その光景をながめたアユイには義侠心がわいてきた。「彼らは同じ人間ではないか。しかも目が見えないという不幸を背負っている人たちではないか。こうした人たちを救わずに座興の種にしている。何と恥ずべきことか。盲人を救おう。彼らに人間としての誇りを持たそう」。

考えてみると盲人は目が見えないだけで、頭脳には少しも欠陥はないのだ。だが何の教育も受けられずに放置されるから乞食の群れに入っているのではないか。そう考えた26歳のアユイは盲人の教育を生涯の仕事にすると固く決心したのである。そんな彼はまた次の事件でこの決意を更に強くする。

彼がある日街角でいつも会う盲人の乞食に銅貨を1枚与えた。その銅貨はいつもやるものよりも少しだけ大きかった。すると、その乞食が彼を呼び止めて、このお金はいつもより少し大きいが、何かの間違いではないかと言った。彼はその盲人の善良さに心打たれると共に、触覚の鋭敏さに驚いた。これを活用すれば盲人に組織的な教育を施せるのではないかと彼は考えた。

当時、パリには世界に先駆けてろうあ学校が設立されていた。アユイはこのことにも力を得て、乞食をしていた盲目の子ども数人を自分の家に住まわせて教育を始めたのである。そして、彼はそれから盲学校設立に奔走。街角で盲人が笑われているところを見掛けてから14年後の1784年に世界最初の盲学校をパリに設立した。

彼は盲人に字を教えようとした。そしてアユイは盲人がその触覚で凸字を読めることを発見した。こうしてアユイはアルファベットを凸字で印刷して盲人教育をした。だが、この凸字には大きな不便があった。それは印刷技術の困難さと、1冊の本が分厚くなってしまうことだ。また、凸字の不便なところは、読めても自分の意思を表すことが出来ないことだった。しかし、盲人を教育し、彼らが乞食になってしまうことを防止した彼の功績は不朽である。この彼のひたむきな善意、不幸な人々へ全身全霊を挺して奉仕するその姿こそライオンの師と仰ぐべきことなのである。

ライオン誌例会のススメ
―次の例会ですぐ使える情報

ライオンズ百科

■最年少・最年長のクラブ会長

今年度の日本のクラブ会長中、最年少は愛知県・名古屋セントラル ライオンズクラブの玉置祐基会長で1984年生まれの30歳、最年長は石川県・金沢森本ライオンズクラブの長井賢誓会長で1924年生まれの90歳（ライオン誌調べ）。その年齢差は60歳で、さまざまな年齢、職種、経歴の会員が集うライオンズの多様性が垣間見える。11年3月に結成された名古屋セントラル ライオンズクラブは40代、50代が中心のクラブで、玉置会長が最年少。一方、金沢森本ライオンズクラブは91年10月結成。長井会長は01年度に結成10周年時のクラブ会長、02度にはゾーン・チェアパーソンも経験しているベテランだが、今年度再登板となった。

12月号予告

特集 ライオンズの誇り

ジョー・プレストン国際会長のテーマは「誇りを高める」。ライオンズとして特に奉仕を通じて誇りを高めようと呼び掛けている。クラブが誇りを持って取り組んでいるアクティビティの数々を紹介する他、クラブの誇りとして敬われている元気な長寿会員も登場。

この日・この月

11月20日は「世界こどもの日」。国連が定める国際デーの一つで、1959年に「子供の権利宣言」、89年に「子供の権利条約」がこの日に採択されたことから、子どもたちの相互理解と福祉を増進させることを目的に制定された。日本では5月5日の「こどもの日」をこれに当てている。

今年1月にユニセフが発表した『世界子供白書2014』は、12年には5歳未満の子どもたち約660万人が主に予防可能な原因で死亡したことや、世界の子どもの15%が働かざるを得ない状況に置かれているといったデータを発表。「子供の権利条約」が定めた子どもたちの権利が、今なお侵害され続けていることを報告している。

『世界子供白書2014 統計編』日本語版は日本ユニセフ協会ウェブサイトでダウンロード出来る

今月号の記事から

今月号特集では、ライオンズクラブが誕生させた「ゆるキャラ」を紹介しました。地域の活性化に貢献するために、ライオンズとして出来ることは何か？ 例会で話し合ってはどうでしょう。アクティビティのアイデアが生まれるかもしれません。

★本号とバックナンバーをライオン誌ウェブマガジン（www.thelion-mag.jp）でEブック形式で公開しています。例会で本誌の記事を話題にする際に誌面をスクリーンに表示するなどして、ご活用ください。

クイズ de 例会

〈第1問〉ライオンズクラブ国際協会の執行役員である国際副会長は何人いる？

a. 1人　b. 2人　c. 3人

〈第2問〉ライオンズクラブ国際財団（LCIF）の交付金の一つ、緊急援助金の上限は？

a. 1万ドル　b. 7万5千ドル　c. 10万ドル

〈第3問〉今年度、国際理事34人のうち女性は何人？

a. 1人　b. 4人　c. 7人

〈第4問〉今年度、日本の地区ガバナー35人のうち女性は何人？

a. 1人　b. 3人　c. 5人

〈第5問〉会員の増強と維持、リテンション、クラブ・サクセスを使命とするグローバル会員増強チーム。略して何？

a. GGT　b. GLT　c. GMT

★回答は54ページ下

Official publication of Lions Clubs International

EXECUTIVE OFFICERS
President Joe Preston, Dewey, Arizona, USA; Immediate Past President Barry J. Palmer, North Maitland, Australia; First Vice President Jitsuhiro Yamada, Minokamo-shi, Gifu-ken, Japan; Second Vice President Robert E. Corlew, Milton, Tennessee, USA. Contact the officers at Lions Clubs International, 300 W. 22nd St., Oak Brook, Illinois, 60523-8842, USA.

DIRECTORS
Second year directors
Fabio de Almeida, Guarulhos SP, Brazil; Lawrence A. "Larry" Dicus, Whittier, California USA; Roberto Fresia, ; Alexis Vincent Gomes, Pointe-Noire, Republic of Congo; Cynthia B. Gregg, Belle Vernon, Pennsylvania, USA;Byung-Gi Kim, Korea; Esther LaMothe, Jackson, Michigan, USA; Yves Léveillé, Howick, Quebec, Canada; Teresa Mann, Hong Kong, China; Raju V. Manwani, Mumbai, India; William A. McKinney, Highland, Illinois, USA; Michael Edward Molenda, Hastings, Minnesota, USA; John Pettis, Jr., Merrimac, Massachusetts, USA; Carl Robert Rettby, Neuchatel, Switzerland; Emine Oya Sebük, Istanbul, Turkey; Hidenori Shimizu, Gunma, Japan; Dr. Steven Tremaroli, Huntington, New York, USA

First year directors
Svein ystein Bernsten, Hetlevik, Norway; Jorge Andrés Bortolozzi,, Coronda, Argentina; Eric R. Carter, Auckland, New Zealand; Charlie Chan, Singapore, Singapore; Jack Epperson, Dayton, Nevada, USA; Edward Farrington, Milford, New Hampshire, USA; Karla Harris, South Milwaukee, Wisconsin, USA; Robert S. Littlefield Ph.D., Moorhead, Minnesota, USA; Ratnaswamy Murugan,, Kerala, India; Yoshinori Nishikawa, Himeji, Hyogo, Japan; George Th. Papas, Limassol, Cyprus; Jouko Ruissalo,, Helsinki, Finland; N.S. Sankar, Chennai, Tamil Nadu, India; A.D. Don Shove, Everett, Washington, USA; Kembra L. Smith, Decatur, Georgia, USA; Joong-Ho Son, Daejeon, Republic of Korea; Linda L. Tincher, Riley, Indiana, USA.

Lions Clubs International Headquarters
300 W 22ND STREET OAK BROOK IL 60523-8842 USA
TEL.(630)571-5466 FAX.(630)571-8890
Web site: www.lionsclubs.org

ライオンズクラブ国際協会の公式出版物であるライオン誌は、国際理事会の認可を得て次の20カ国語で発行される－英語、スペイン語、日本語、フランス語、スウェーデン語、イタリア語、ドイツ語、フィンランド語、韓国語、ポルトガル語、オランダ語、デンマーク語、中国語、ノルウェー語、アイスランド語、トルコ語、ギリシャ語、ヒンディー語、インドネシア語、タイ語

ライオン誌日本語版委員会
国際理事　清水 英徳
国際理事　西川 義規
委員長　寺越 慎一（336複合地区）
編集長　佐藤 義則（332複合地区）
委員　久津間康允（330複合地区）
委員　中嶋 辛（331複合地区）
委員　塚田 雅二（333複合地区）
委員　石井 博之（334複合地区）
委員　佐藤 義彦（335複合地区）
委員　井村 一男（337複合地区）

ライオン誌日本語版事務所
〒104-0045 東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル7階
TEL.(03)3542-9571(代)　FAX.(03)3546-2630
E-mail. edit@thelion.jp
Website: www.thelion-mag.jp

編集室

スコットランド独立を巡る住民投票に思う

ライオン誌日本語版委員
◉
井村一男
（長崎県・諫早）

9月18日、スコットランドでイギリスからの独立を問う住民投票が行われた。スコットランドは300年程前にイングランドに統轄され、北アイルランド、ウェールズ、そしてイングランドと共に、イギリスという一つの国になった。

スコットランドは北海道より10％くらい狭く、人口は530万人（北海道は550万人）。住民投票では16歳以上に投票権が与えられ、投票率は86％だった。

さすが民主主義発祥の国、1票でも多い方へ決着させるとの発表に、私は独立賛成の声がマスコミで報じられる度に心配した。イギリスは、産業革命を興した国であり、ポンドを世界通貨にした国、英語を世界用語化している国でもある。

その国が変わってしまうと、下手をすれば世界が変貌する。スペインのカタルーニャ自治州、中国のウイグル自治区、イタリアの北東部、ウクライナへのロシアの介入、台湾問題等々……。

私が住む長崎県では今、端島（通称軍艦島）を世界遺産へと運動している。かつてこの端島では海中からの石炭採掘や造船などが行われた。それに関係していたのが、長崎観光の定番グラバー邸のトーマス・グラバーだ。彼はスコットランドの港町アバディーンの出身で、この町と長崎市は友好都市提携を結んでいる。ちなみに、雲仙の避暑地やゴルフ場も、彼の発案である。

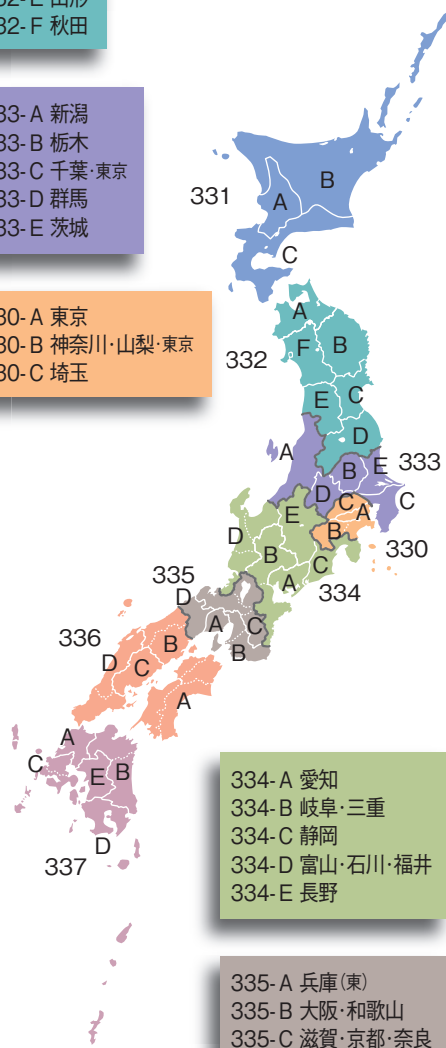
もう一つ、スコットランドと言えばウイスキー。その昔、イギリス政府へ酒税を収めるのを嫌った密造業者の一人が、徴税官と出くわし、樽を洞窟へ隠して逃走。数年後に出してみると、澱（おり）のない奇麗な琥珀色となり、うまみも増していた。これが樽貯蔵による熟成につながった。

折しも9月29日からNHKの朝ドラ「マッサン」が始まった。ニッカウヰスキーの創業者・竹鶴政孝とその妻リタが主人公だ。物語は、ウイスキーづくりに情熱を燃やす酒屋の跡取り息子・政孝が、単身スコットランドへ渡るところから始まる。

今後のグレートブリテンの行方を見守りたい。

日本ライオンズクラブ分布図

2014.9.30　eMMR ServannA報告による

地区	クラブ数	会員数	増減	男女別会員数		家族会員数			
				男性	女性（割合）	子会員	増減	男性	女性
330-A	200	5,826	259	4,448	1,378（23.7）	1,284	153	389	895
330-B	167	4,885	233	4,075	810（16.6）	571	142	153	418
330-C	91	2,416	74	1,982	434（18.0）	328	45	95	233
330 計	458	13,127	566	10,505	2,622（20.0）	2,183	340	637	1,546
331-A	73	2,726	110	2,297	429（15.7）	359	72	73	286
331-B	87	2,646	59	2,279	367（13.9）	290	56	46	244
331-C	52	1,854	62	1,616	238（12.8）	205	23	63	142
331 計	212	7,226	231	6,192	1,034（14.3）	854	151	182	672
332-A	65	2,054	88	1,649	405（19.7）	289	49	62	227
332-B	53	2,313	75	1,586	727（31.4）	684	44	90	594
332-C	71	1,715	42	1,304	411（24.0）	369	32	76	293
332-D	73	2,412	85	1,911	501（20.8）	451	45	98	353
332-E	56	1,944	118	1,611	333（17.1）	260	77	41	219
332-F	46	1,403	25	1,038	365（26.0）	294	24	41	253
332 計	364	11,841	433	9,099	2,742（23.2）	2,347	271	408	1,939
333-A	75	3,329	43	2,603	726（21.8）	698	20	154	544
333-B	52	1,613	28	1,080	533（33.0）	420	5	97	323
333-C	136	3,901	76	2,984	917（23.5）	736	47	263	473
333-D	52	2,280	34	1,699	581（25.5）	574	12	128	446
333-E	79	3,875	150	2,792	1,083（27.9）	1,094	112	264	830
333 計	394	14,998	331	11,158	3,840（25.6）	3,522	196	906	2,616
334-A	120	6,763	602	4,741	2,022（29.9）	1,982	550	399	1,583
334-B	81	5,385	139	3,529	1,856（34.5）	2,214	89	526	1,688
334-C	82	3,755	122	3,018	737（19.6）	672	64	88	584
334-D	98	6,060	133	3,926	2,134（35.2）	2,233	79	381	1,852
334-E	52	2,531	103	1,876	655（25.9）	658	68	183	475
334 計	433	24,494	1,099	17,090	7,404（30.2）	7,759	850	1,577	6,182
335-A	85	2,214	60	1,781	433（19.6）	171	-1	19	152
335-B	175	6,467	313	4,924	1,543（23.9）	1,170	241	258	912
335-C	119	3,933	110	3,465	468（11.9）	141	74	20	121
335-D	65	1,996	32	1,657	339（17.0）	210	34	63	147
335 計	444	14,610	515	11,827	2,783（19.0）	1,692	348	360	1,332
336-A	149	6,428	167	4,854	1,574（24.5）	1,171	101	211	960
336-B	96	3,126	29	2,716	410（13.1）	190	9	33	157
336-C	100	3,276	41	3,041	235（ 7.2）	25	1	7	18
336-D	96	3,275	65	2,879	396（12.1）	206	17	19	187
336 計	441	16,105	302	13,490	2,615（16.2）	1,592	128	270	1,322
337-A	115	4,953	247	3,962	991（20.0）	502	199	86	416
337-B	69	2,785	270	2,172	613（22.0）	559	245	119	440
337-C	82	3,725	165	2,697	1,028（27.6）	869	140	235	634
337-D	80	2,333	40	2,113	220（ 9.4）	43	9	4	39
337-E	59	1,688	84	1,452	236（14.0）	107	35	34	73
337 計	405	15,484	806	12,396	3,088（19.9）	2,080	628	478	1,602
総計	3,151	117,885	4,283	91,757	26,128（22.2）	22,029	2,912	4,818	17,211

世界のライオンズ

2014.9.30　国際協会集計

国または領域………209　クラブ数 ………46,543
会員数 ……1,369,608　会員数増減 ……9,493

ライオン誌日本語版出版物 注文書

ライオンズクラブ入門　クラブ運営の基礎知識　リーダーシップを養う　『ライオン誌』創刊号復刻版

ライオンズ力を高める　LCIF早分かり　ライオニズムよ永遠に　ウィ・サーブ

※お申し込みは下記注文書をお使いの上、郵送またはファクスでお願いします。
※電子メールの場合は、地区名・クラブ名・お名前・ご住所・お電話番号を明記し、office@thelion.jp宛てにご注文ください。
※ライオン誌ウェブマガジンからオンラインでのご注文も承っています。下記のライオンズ文庫注文フォームからどうぞ。
https://www.thelion-mag.jp/modules/inquirysp/index.php?op=2
※請求書・振込用紙は、品物に同封します。(大口注文の場合は別便で送付)
〒104-0045 東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル7階 ライオン誌日本語版事務所(FAX：03-3546-2630)

ライオン誌日本語版出版物　注文書

- ●ライオンズスクール初級編『ライオンズクラブ入門』 …… □部
- ●ライオンズスクール中級編『クラブ運営の基礎知識』 …… □部
- ●ライオンズスクール上級編『リーダーシップを養う』 …… □部
- ●『ライオンズ力を高める』成り立ちから組織、運営まで分かる簡単ガイド …… □部
- ●『LCIF早分かり』世界ナンバー1 NGOの簡単ガイド …… □部
- ●『ライオニズムよ永遠に』メルビン・ジョーンズとその時代 …… □部
- ●『ウィ・サーブ』日本ライオンズ半世紀の航跡 …… □部
- ●『ライオン誌』日本語版創刊号復刻版 …… □部

地区名 33 -	クラブ名	お名前(クラブで注文の場合は不要)
ご住所 〒 -		お電話番号

ライオン誌11月号
昭和33年12月19日付第三種郵便物認可 定価180円 送料実費78円
2014年（平成26年）10月20日発行 毎月1回20日発行 第57巻第5号
発行所 ライオンズクラブ国際協会ライオン誌日本語版事務所
〒104-0045 東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル7階
Tel 03-3542-9571
印刷所 凸版印刷株式会社

釜石はまゆり飲食店街

●居酒屋 茶夢●酒処 浜ちゃん●居酒屋 鬼灯●カフェ･軽食 マミー●和食 京花●咲家（SAKIYA）●スナック すずらん●居酒屋 萩●スナック クイーン●スナック ネイル●スナック ブーケ●スナック ラピュタ●BAR LINK●客恋慕●井華水●フェニックス●ムーンライト●エスパス●スナック絲繍●ヴィヴィアン●カサブランカ●大正軒●牛々 鈴子店●魚魚●居酒屋 鳥城●海舟●キッチン コリンズ●こんとき●竹寿司●そば処 もりのや

〔呑ん兵衛横丁〕

●Qちゃん●美味しんぼ●和●あすなろ●とんぼ●撫子●点々●助六●ひまわり●やす子●やっこ●笙子●向島●うさぎ●お恵

釜石はまゆり飲食店街
岩手県釜石市鈴子町14
http://hamayuri.kirara.st/index.shtml

釜石はまゆり飲食店街はLCIFの東日本大震災指定交付金を受けました